

松山市埋蔵文化財調査年報 26

平成 25 年度

2014

松山市教育委員会
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋蔵文化財センター

松山市埋蔵文化財調査年報 26

平成 25 年度

2014

松 山 市 教 育 委 員 会
公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
埋 蔵 文 化 財 センター

序　言

本書は、平成 25 年度に松山市教育委員会と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが、市内において実施した発掘調査等の概要並びに、松山市考古館が行った展示会・体験学習等の普及啓発事業の概要をまとめたものです。

主な発掘調査事業として、松山城三之丸跡 16 次調査（松山市堀之内）において、整然と並べられた三之丸御殿の石垣や東西・南北方向道路を確認したことが挙げられます。これは古絵図にある建物等の配置とほぼ合致しており、松山城跡の保存整備を進めるうえでの基礎資料となるものです。そのほかの発掘調査事業からも、地域の古代史を知る多くの資料を得ることができました。

普及啓発事業では、8 月 8 日のまつやま子どもの日に、火おこし体験や石勾玉作りなどの体験イベント「古代体験まつり」を開催し、多くのご家族連れでにぎわいました。また特別展「出土文字から探る古代の松山」では県内外出土の出土品等をわかりやすく展示し、ご来場の皆様から好評をいただきました。そのほかにも体験教室や出前講座等を通して、古代人の苦労や知恵を身近に感じていただくことができました。

終わりになりますが、松山市教育委員会と埋蔵文化財センターによる埋蔵文化財の調査や保護、そして普及啓発活動に対し、皆様のご理解とご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げますとともに、本書が、埋蔵文化財の保護や調査研究等のための資料として、市民の皆様をはじめ、ひとりでも多くの方々にご活用いただければ幸いに存じます。

平成 26 年 11 月 28 日

松山市教育長
山本昭弘

例　　言

1. 本書は、松山市教育委員会と公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センターが、平成25年4月1日から平成26年3月31日までに実施した発掘調査の概要と、松山市考古館が行った普及啓発事業の成果などをまとめた年次報告書である。
2. 確認調査については、第Ⅱ章の表にその概要をまとめた。
3. 各調査の報告は、発掘調査担当者が執筆し、編集は山之内志郎が行った。
4. 本書に掲載した写真の大半は、大西朋子が撮影した。
5. 位置図は、国土地理院発行の2万5千分の1図を使用した。
6. 造構は、以下の略号で記した。

S B : 墓穴式住居址（建物址）　掘立 : 掘立柱建物址　S R : 自然流路　S D : 溝　S G : 池

S E : 井戸　S K : 土坑　S A : 柵、柱列　S P : 柱穴　S X : 性格不明遺構　T : トレンチ

7. 刊行組織は、以下のとおりである。（平成26年4月1日現在）

松　山　市　教　育　委　員　会	教　育　長	山　本　昭　弘
事　務　局	局　長	柳　田　二　郎
	企　画　官	隅　田　完　二
	企　画　官	津　田　慎　吾
文　化　財　課	課　長	若　江　俊　二
	執行リーダー	楠　寛　輝
公益財団法人 松山市文化・スポーツ振興財団	理　事　長	中山　絃治郎
事　務　局	局　長	中　西　真　也
事　務　局	次長兼総務部長	綿　田　正　彦
施　設　利　用　推　進　部	部　長	玉　井　弘　幸
埋　蔵　文　化　財　セ　ン　タ　ー	所長兼考古館館長	田　城　武　志
	調査・研究担当リーダー	山　之内　志　郎
	調査・研究担当リーダー	橋　本　雄　一
	普及・啓発担当リーダー	梅　木　謙　一

8. ご指導・ご協力を賜りました方々は、次のとおりである。（五十音順・敬称略）

赤松和佳（伊丹市教育委員会）・石岡ひとみ（愛媛県美術館）・今村賢司（愛媛県歴史文化博物館）・大北冬彦（松山市役所）・大橋康二（佐賀県立九州陶磁文化館）・奥村彪生（奥村彪生料理スタジオ）・岡田敏彦（公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）・鐘江宏之（学習院大学）・亀井英希（愛媛県歴史文化博物館）・黒田恒平（愛媛県歴史文化博物館）・桑田調也（奈良文化財研究所）・佐藤寛介（岡山県立博物館）・地主智彦（文化庁）・芝　康次郎（奈良文化財研究所）・下坂憲子（東温市立歴史民俗資料館）・下條信行（愛媛大学）・庄田慎矢（奈良文化財研究所）・杉山　洋（奈良文化財研究所）・田崎博之（愛媛大学）・土岐幸司（新居浜市教育委員会）・富田尚夫（愛媛県教育委員会）・中川あや（奈良文化財研究所）・中野雄二（波佐見町教育委員会）・中野良一（公益財団法人愛媛県埋

歳文化財センター)・能田筆和(松山市役所)・樋口康裕(東温市立歴史民俗資料館)・兵頭 眞(愛媛県歴史文化博物館)・藤本史子(武庫川女子大学)・前園實知雄(奈良芸術短期大学)・前谷雅貴(正派邦楽会)・松井 寿(愛媛県歴史文化博物館)・松崎俊郎(向日市教育委員会)・松下孝幸(NPO法人 人類学研究機構)・宮代栄一(日本考古学協会員)・森崎一貴(奈良文化財研究所)・山本祥隆(奈良文化財研究所)・山本 崇(奈良文化財研究所)・吉田直人(東京文化財研究所)・吉見香奈子(松山市立雄郡小学校)・渡辺晃宏(奈良文化財研究所)・渡辺 博(向日市教育委員会)

9. ご指導・ご協力を賜りました機関は、次のとおりである。(五十音順・敬称略)

株式会社葵文化／伊予鉄道株式会社／愛媛県教育委員会／愛媛県歴史文化博物館／公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター／奥村彪生料理スタジオ／公益財団法人大阪市博物館協会大阪文化財研究所／公益財団法人元興寺文化財研究所／株式会社古環境研究所／株式会社トリアド工房／公益財団法人向日市埋蔵文化財センター／独立行政法人国立文化財機構東京文化財研究所／独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所／株式会社文化財ユニオン／正派邦楽会／東温市立歴史民俗資料館／花菱会ジュニア／パリノ・サーヴェイ株式会社／株式会社パレオ・ラボ／富士シリシア化学株式会社／文化庁／向日市教育委員会

10. 本書の仕様は以下のとおりである。

製版 モノクロ写真・写真図版 - 175 線

印刷 オフセット印刷

用紙 本文：三菱製紙ニューVマット

製本 無線綴じ

本 文 目 次

I 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	
平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査概要	2
大峰ヶ台遺跡 13 次調査	3
清水町遺跡 2 次調査	4
松山城三之丸跡 16 次調査	5
祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査	6
文京遺跡 53 次調査	7
文京遺跡 54 次調査	8
東野森ノ木遺跡 5 次調査	9
桑原遺跡 6 次調査	10
西石井遺跡 6 次調査	11
今在家遺跡 3 次調査	12
久米窪田古屋敷遺跡 2 次調査	13
白石ノ鼻確認調査 II	14
II 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	16
III 平成 25 年度 出土物整理・保存処理事業	
1. 出土物整理	28
2. 保存処理	31
3. 久米窪田森元遺跡 4 次調査における樹種同定報告	33
IV 平成 25 年度 普及啓発事業	
1. 展示活動	40
2. 教育普及活動	41
3. 収集・保管・育成活動	43
4. 出版活動	43
5. 資料の貸出・調査	43
6. 広報活動	43
7. 考古館月別入館者数調	43
V 関係法規	
1. 松山市立埋蔵文化財センター条例	58
2. 松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則	60

挿図・写真目次

I 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査概要		
大峰ヶ台遺跡 13 次調査	3
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（北西より）	
	写真 2 周溝完掘状況（東より）	
清水町遺跡 2 次調査	4
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構配置状況（南より）	
松山城三之丸跡 16 次調査	5
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 3 区出土遺物（左:鉛玉、右:金銅製飾金具）	
	写真 2 3 区三之丸御殿西南角（南より）	
祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査	6
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 弥生土坑群調査状況（西より）	
	写真 2 7 号墳出土須恵器小像	
文京遺跡 53 次調査	7
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 調査地全景（西より）	
	写真 2 繩文土器出土状況（南より）	
文京遺跡 54 次調査	8
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 1 区 SD101 完掘状況（北より）	
	写真 2 4 区 SR402 完掘状況（東より）	
東野森ノ木遺跡 5 次調査	9
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 1 区遺構完掘状況（北より）	
	写真 2 SB1 完掘状況（東より）	
桑原遺跡 6 次調査	10
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（東より）	
	写真 2 SB1 炉址完掘状況（南より）	
西石井遺跡 6 次調査	11
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 調査地全景（南より）	
	写真 2 SB5 遺物出土状況（南西より）	
今在家遺跡 3 次調査	12
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 調査地全景（西より）	
	写真 2 SX1 完掘状況（南西より）	
久米窪田古屋敷遺跡 2 次調査	13
図 1 調査地位置図（縮尺 1:25,000）	写真 1 遺構完掘状況（西より）	
	写真 2 SD201 完掘状況（北より）	

白石ノ鼻確認調査Ⅱ	14
図1 調査地位置図（縮尺1：25,000）	
写真1 現地風景（東より）	
写真2 矢穴痕を残す石材（西より）	
II 平成25年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料	
図1 平成25年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図（縮尺1：80,000）	25
III 平成25年度 出土物整理・保存処理事業	
写真1 久米窪田森元遺跡4次調査の木製品I（木材組織顕微鏡写真）	36
写真2 久米窪田森元遺跡4次調査の木製品II（木材組織顕微鏡写真）	37
写真3 久米窪田森元遺跡4次調査の木製品III（木材組織顕微鏡写真）	38
IV 平成25年度 普及啓発事業	
写真1 「考古館・楽しかった2012展」	53
写真2 巡回展「続・発掘へんろ」	53
写真3 展示会「掘ったぞな松山2013」	53
写真4 展示会「いにしえのえひめ2013」	53
写真5 特別展「出土文字から探る古代の松山」	53
写真6 地域展「味生の歴史」	53
写真7 発掘情報展②「祝谷大地ヶ田遺跡4次調査」	53
写真8 「松山市考古館写真展」（松山市役所1階ロビー）	53
写真9 報告会「続・発掘へんろ」	54
写真10 講演会「特別展」	54
写真11 講演会「地域展」	54
写真12 考古館ロビー 筝コンサート	54
写真13 「わかりやすい考古学講座」（10月）	54
写真14 「わかりやすい考古学講座」（12月）	54
写真15 講演会「松山古代史セミナー」（1月）	54
写真16 講演会「松山古代史セミナー」（2月）	54
写真17 石勾玉を作ろう	55
写真18 ガラス勾玉を作ろう	55
写真19 銅鏡作り	55
写真20 銅鏡作り	55
写真21 染物体験	55
写真22 古代体験まつり・ふんどう君ペンダント作り	55
写真23 古代体験まつり・考古館で描こう	55
写真24 古代体験まつり・火おこし体験	55
写真25 遺跡見学会「歴史バスツアー」	56

写真 26	団体来館・小学校の火おこし体験	56
写真 27	現地説明会・祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査	56
写真 28	出前考古学・石庖丁作り	56
写真 29	大連古代蓮	56
写真 30	古代米	56
写真 31	資料貸出しに伴う調査	56
写真 32	広報活動・考古館キャラクター「ふんどう君」	56

表 目 次

II 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料

表 1	平成 25 年度 松山市埋蔵文化財包蔵地変更一覧	17
表 2	平成 25 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧 (1) ~ (7)	17 ~ 23
表 3	平成 25 年度 松山市埋蔵文化財本格調査一覧	24

III 平成 25 年度 出土物整理・保存処理事業

1. 出土物整理

表 1	遺物接合・復元作業一覧 (1) (2)	28 · 29
表 2	遺物実測・整理・収蔵・図面整理作業一覧	29
表 3	遺物写真・現像・整理作業一覧	29
表 4	遺物再収納作業一覧	30

2. 保存処理

表 1	木製品保存処理遺跡一覧	31
表 2	植物遺存体保存処理遺跡一覧	32
表 3	金属製品保存処理遺跡一覧	32

3. 久米窪田森元遺跡 4 次調査における樹種同定報告

表 1	久米窪田森元遺跡 4 次調査における樹種同定結果	33
-----	--------------------------	----

IV 平成 25 年度 普及啓発事業

1. 展示活動

表 1	展示会一覧	44
-----	-------	----

2. 教育普及活動

表 2	教育普及活動一覧 (考古学講座・講演会等) (1) (2)	44 · 45
表 3	教育普及活動一覧 (古代体験教室) (1) (2) (3)	45 ~ 47
表 4	教育普及活動一覧 (遺跡見学会)	47
表 5	教育普及活動一覧 (体験学習・団体来館) (1) (2)	47 · 48
表 6	教育普及活動一覧 (現地説明会)	48

表 7	教育普及活動一覧（職場体験）	49
表 8	教育普及活動一覧（出前考古学教室）(1) (2)	49・50
表 9	教育普及活動一覧（職員研修・会議）	50
3. 出版活動		
表 10	考古館印刷物一覧（ポスター・チラシ）	50
表 11	出版物一覧	50
4. 資料の貸出・調査		
表 12	資料の貸出一覧	51
表 13	資料の調査一覧	52
5. 広報活動		
表 14	広報活動一覧	52
6. 考古館月別入館者数調		
表 15	平成 25 年度 考古館月別入館者数調（平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月）	52

I 平成 25 年度

松山市埋蔵文化財調査概要

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査概要

概 要 平成 25 年度の埋蔵文化財調査事業は、9 件の公共及び民間開発に伴う発掘調査事業と 3 件の国庫補助による発掘調査事業のほか、出土物の整理作業及び報告書刊行作業を実施した。

〔発掘調査〕 25 年度は、大規模開発に伴う発掘調査が相次いだ。主なものとして 24 年度に引き続き社会福祉施設建設に伴う祝谷地区での発掘調査（祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査）のほか、松山市立東雲小学校校舎や病院の改築に伴う発掘調査（文京遺跡 53・54 次調査）を行った。まず、祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査では、2 基の後期古墳（祝谷 7・8 号墳）を検出し、金銅装の馬具や装飾付須恵器などの注目すべき副葬品が出土した。24 年度に祝谷 6 号墳で出土した円頭大刀柄頭と併せ、同地区における地方豪族の存在を裏付ける古墳群として注目される。また文京遺跡 53・54 次調査は、愛媛大学城北キャンパス周辺に広がる弥生時代集落の範囲確認を主目的に発掘調査を実施し、黄色シルト層から縄文土器や石器が出土するなど、縄文時代集落の存在を裏付ける資料が得られた。また松山城三之丸跡における保存整備に伴う確認調査（松山城三之丸跡 16 次調査）を実施し、三之丸御殿の西南角石垣の確認と道路の確認を目的に約 5 ヶ月間屋外調査を実施した。その結果、古絵図に描かれた御殿の南や西に位置する東西道路や南北道路のほか、御殿西南角の石垣を確認した。

これらの遺跡の現地説明会は祝谷大地ヶ田遺跡や松山城三之丸跡等 6 遺跡において 5 回実施し、合計 528 名の参加があった。

〔試掘調査〕 国庫補助事業として、市内一円における試掘調査を日々実施し埋蔵文化財の有無を確認している。試掘件数は 25 年度 139 件で前年度に比べ 6 件減少した。また松山外環状線（空港線）の試掘調査を初めて実施し、余戸西二～四丁目・東垣生町・南吉田町における約 19,600m²に及ぶ埋蔵文化財の有無を確認した。その結果、3 ケ所において遺跡の存在を裏付ける遺構や遺物を確認した。

〔整理・報告書刊行作業〕 24 年度事業の概略をまとめた「年報 25」 と 7 冊の発掘調査報告書を刊行した。報告書の内訳は、過去の公共・民間開発に伴う発掘調査事業が 3 冊（11 遺跡掲載）、国庫補助発掘調査事業が 3 冊（5 遺跡掲載）の報告書と松山市内遺跡詳細分布調査報告書 1 冊である。この市内遺跡詳細分布調査報告書は、18～22 年度に実施した市有公園における埋蔵文化財の確認調査と北条地区（善応寺）における試掘・踏査報告書である。

これらの報告書刊行後は、遺物・図面資料・写真資料を整理・分類した後、収蔵庫や写真整理室への収納作業を行った。その他、25 年度に実施した発掘調査事業に伴い出土した遺物の復元作業・保存処理作業のうち、実測やトレース作業を行い、図面や写真資料の台帳作成等を行った。

〔その他〕 東日本大震災の復旧等事業に伴う埋蔵文化財発掘調査のための職員派遣として 25 年 10 ～ 12 月に宮城県気仙沼市へ職員 1 名を出向させ、埋蔵文化財発掘調査の迅速化に協力した。（山之内）

おおみね が だい
大峰ヶ台遺跡 13 次調査

所在地 松山市南江戸五丁目 1491 番の一部
(包蔵地 No.33)
期間 平成 25 年 6 月 10 日～平成 25 年 6 月 28 日
面積 約 36m²
原因 緊急調査
担当 水本完児



図 1 調査位置図

概要 調査地は松山平野西部、大峰ヶ台丘陵（独立丘陵）の南東縁辺部、標高 21.80 m～21.90 m に位置する。大峰ヶ台丘陵上では大峰ヶ台遺跡として 12 度の調査が実施されている。とりわけ、大峰ヶ台丘陵山頂部にある大峰ヶ台遺跡 4 次調査からは、弥生時代中期の高地性集落が検出されている。

調査では、古墳時代の遺構と弥生時代から古墳時代の遺物を確認した。検出した遺構は、周溝 1 条、溝 3 条、土坑 3 基、柱穴 3 基であり、遺物は弥生土器、土師器、須恵器、埴輪、鉄製品、石器、骨が出土した。古墳時代では、周溝と土坑 2 基（SK2・3）を検出した。周溝は部分的な検出であり、規模は東西検出長 3.9 m、幅 1.1 m、深さは 55 cm を測る。遺物は土師器（甕）、須恵器（坏身・坏蓋・高坏）、円筒埴輪、石器、骨が出土した。時期は古墳時代後期、6 世紀前半である。SK2 は円形土坑で、規模は東西長 2.0 m、南北検出長 0.7 m、深さ 10 cm を測る。遺物は、須恵器（坏身）と弥生土器（壺形土器）が出土した。時期は古墳時代中期、5 世紀後半～末である。SK3 は円形土坑で、規模は東西検出長 1.32 m、南北検出長 0.9 m、深さ 13 cm を測る。遺物は弥生土器（鉢形土器）と須恵器（坏蓋）が出土した。時期は古墳時代後期、6 世紀中葉である。

まとめ 弥生時代の遺構は未検出であるが、弥生時代後期の遺物が出土した。これにより、調査地や周辺地域では当該期には継続的に集落が営まれていたことが推測される。古墳時代では、周溝と土坑 2 基を検出した。周溝の検出は、調査地や周辺地域では当該期には継続的に墓域や集落が営まれていたことが推測される。今後、大峰ヶ台地区における弥生時代～古墳時代の墓域と集落様相や変遷を解明するうえで、今回の調査成果は貴重な資料といえよう。



写真 1 遺構完掘状況 (北西より)



写真 2 周溝完掘状況 (東より)

しみずまち 清水町遺跡 2次調査

所在地 松山市清水町一丁目8番7の一部(包蔵地No.67)

期間

(事業者負担分) 平成25年10月10日～平成25年10月11日

(国庫補助分) 平成25年10月15日～平成25年10月26日

面積 約923m² (事業者負担分17m², 国庫補助分75.3m²)

原因 店舗兼個人住宅建築

担当 山本健一

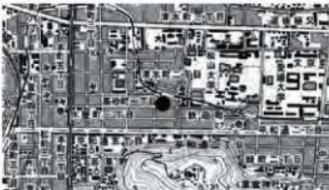


図1 調査地位置図

概要 今回の調査地は、江戸期に作成された松山城下町嘉永図では年貢町家と示された範囲内にある。試掘調査の結果から、古墳時代以降から中世の集落の範囲や性格の確認を主目的として調査を行った。その結果、中世の遺構を検出した。検出した遺構は、土坑14基(ゴミ穴8基)、溝1条、柱穴54基である。遺物はこれらの遺構内より、弥生土器、須恵器、土師器、陶磁器、土師質土器、瓦、金属製品、石製品が出土した。

調査では、中世の遺構と弥生時代～近世の遺物を確認することができた。中世の土坑に関しては遺構の性格及び機能までは解明することはできなかったが土坑が確認されたこと、また建物址の復元にまでは至らなかったが柱穴が確認されたことから、本調査地は同時代の集落の一部分を担っていたものと考えられる。また、近世の溝、柱穴を確認したことで、近世にも建物が存在していたものと考えられ、特にゴミ穴から出土した遺物の中には、松山城三之丸内の武家屋敷地の調査で出土する陶磁器類と種類や質等が似ているもののが含まれ、特に茶道具の出土がみられることから、やや上流階級の生活を窺うことができる。一般的に武家屋敷地の場合には敷地を囲む塀等の施設があり、間口部分には門が取り付くこと、町屋の場合には店となる主屋が道路に接する間口部分にあり、その背後には中庭となる空間地が広がり、敷地の奥には蔵が建ち、敷地の奥や中庭にはゴミ穴が繰り返し掘られることが知られている。今回の調査においても間口部分と敷地の奥側において多くの柱穴を確認した。また中央部にはゴミ穴が繰り返し掘られ、柱穴もほとんど見られない。これらより、今回の調査で確認した近世の遺構は、典型的な近世町屋の姿を示しているものと考えられる。

まとめ 今回の調査は、当初より中世集落の範囲や性格の確認を主目的として実施したものであったが、結果として、江戸時代の町屋を比較的に良好な状態で調査できた。近世町屋の調査及び確認は松山平野初となるものであり、松山城近隣における近世町屋の様相を確認できたことは大きな成果である。今後も松山城周辺における近世遺構の取り扱いには十分な注意が必要であると考えられる。



写真1 遺構配置状況(南より)

まつやまじょうさん のまるあと
松山城三之丸跡 16次調査

所在地 松山市堀之内 13-1 の一部 外 (史跡内)
(包蔵地 No.74)

期間 平成 25 年 9 月 20 日～平成 26 年 2 月 10 日

面積 約 187m²

原因 史跡整備に伴う確認調査

担当 吉岡和哉



図 1 調査地位置図

概要 城山公園の第2期整備に伴う情報収集のために実施した。調査の主目的は、三之丸御殿の西南角石垣を確認し、加えて三之丸御殿の南に位置する東西方向道路及び、三之丸御殿の西に位置する南北方向道路を確認すること、さらに東西方向道路の南側に位置する会所と御勘定所の境界を確認することである。調査では、既往の確認調査成果と古絵図を参考に、三之丸御殿の南に位置する東西方向道路及び御殿の西に位置する南北方向道路の予想される地点にトレンチを設定した。調査区は合計 4ヶ所設定し、三之丸御殿の南に位置する東西方向道路の東側より西側に向かって、1区、2区、3区、三之丸御殿西側の南北方向道路に沿って3区の北側を4区とした。1区は、後世にかなりの改変を受けており、東西方向道路南側側溝の南石列は全て抜き取られ、道路南側側溝の南面に想定していた「会所」と「御勘定所」の痕跡は全く確認できなかった。2区では、三之丸御殿の南に位置する東西方向道路、御殿南石垣及び道路南側側溝を良好な状態で確認した。北側側溝周辺において星梅鉢紋鬼瓦片が出土した。3区では、三之丸御殿西側石垣より御殿西南角を経て東側に続く御殿南側石垣を確認した。星梅鉢紋鬼瓦、金銅製飾金具（星梅鉢紋）、砥部系磁器輪花皿（底部露胎部に墨書「出納」他）、大筒のものと考えられる鉛玉等が出土した。4区では、三之丸御殿の西石垣を確認し、南北方向道路及び南北方向道路西側側溝を良好な状態で確認した。

まとめ 1区では、会所と御勘定所の境界を確認することができなかったが、2区、3区、4区において三之丸御殿石垣を確認することができた。出土遺物では、三之丸御殿特有の遺物が多く出土しており、特に「出納」と墨書された砥部系の磁器皿は、明治元年に藩政改革を実施した際に設置した会計局の分課「出納司」を示すものであると考えられ、明治三年に三之丸御殿が焼失するまでの非常に限られた時期の資料である。

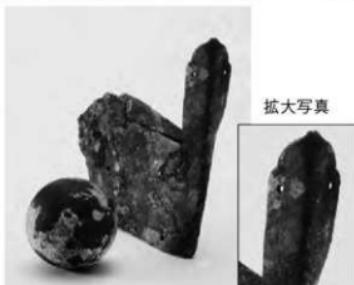


写真 1 3区出土遺物（左：鉛玉、右：金銅製飾金具）



写真 2 3区三之丸御殿西南角（南より）

いわいだにおおちがた
祝谷大地ヶ田遺跡4次調査

所在地 松山市祝谷四丁目990番1、六丁目1027番5・1034番の各一部、1027番6
(包蔵地No.55・56・57)

期間 平成25年4月25日～平成25年7月12日

面積 1239m²

原因 緊急調査

担当 吉岡和哉・宮内慎一・高尾和長・栗田茂敏



図1 調査地位置図

概要 平成24年度に実施した隣接地（約1,106m²）の祝谷大地ヶ田遺跡3次調査では、弥生時代中期中葉頃の貯蔵穴約40基が密集した状態で見つかり、また青銅鏡や銅釧、亀甲繁花弁文象嵌円頭大刀環頭など豪華な副葬品をもつ古墳（祝谷6号墳）の存在を確認した。今回は、残りの1,239m²に対する発掘調査を実施し、弥生時代中期中葉を主体に中期初頭～中期後葉に属する複数の土坑を重複・密集した状態で確認した。弥生時代の土坑は82基確認しており、平面形態で分類すると円形29基、椭円形48基、方形4基、長方形1基である。断面形態や出土遺物等より、食料を保管するための貯蔵施設として機能していたものが、最終的にはゴミ捨て穴として再利用されたものと考えられる。調査ではまた、古墳時代後期の横穴式石室を2基確認しており、祝谷7号墳は玄室床面の玉石が約1.8×3mの範囲で遺存するのみであったが、「子」字鏡板や革金具等、金銅製の馬具や、側面に象嵌の施された釧、銀製の飾金具等が出土したほか、装飾付須恵器に飾り付けられていたと考えられる須恵器小像が散乱した状態で出土した。祝谷8号墳は、横穴式石室の玄室部分しか残存しない古墳であるが、耳環及び玉類の出土が目立ち、玉類は約250個、耳環は少なくとも三セットある。大刀の出土状況に特徴がみられ、石室奥側に立てかけた状態であったと考えられるものと、意図的に折り曲げた後に副葬されたと考えられるものがある。

まとめ 特に祝谷7号墳では、金銅製の馬具や、象嵌の施された釧等が出土し、前回の調査（祝谷6号墳第2石室）で出土した亀甲繁花弁文象嵌円頭大刀環頭に引き続き、当地域を治めていた一族の解明につながる貴重な資料を得ることができた。また、装飾付須恵器に飾り付けられていたと考えられる須恵器小像には、装飾された馬にまたがる高貴な男性を表現したものや、琴をひく高貴な男性を表現したものなどがみられ、古墳時代の儀礼・伝承・葬送儀礼を復元するための貴重な資料が得られた。（吉岡）



写真1 弥生土坑群調査状況（西より）



写真2 7号墳出土須恵器小像

ぶんきょう 文京遺跡 53次調査

所在地 松山市文京町2番1の一部
(包蔵地 No.67)

期間 平成25年7月8日～平成25年8月30日

面積 819m²

原因 緊急調査

担当 宮内慎一

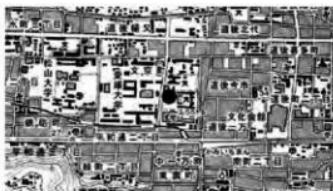


図1 調査位置図

概要 本調査は、松山市立東雲小学校校舎改築工事に伴い実施したもので、調査以前は運動場や砂場として利用されており、現況の標高は29mである。調査は3地区(1～3区)に区分して実施され、調査地北西部1区では中世の溝や跡跡、調査地北東部2区では中世の柱穴、調査地南東部3区からは中世の流路や柱穴を検出した。このうち、1区で検出したSD1は検出幅2.5m、深さ60cmの南北方向に延びる溝で、溝内には砂や小礫が含まれており、激しい水流があったことが伺われる。溝からは、古墳時代から中世までの土師器片や陶磁器片のほか、牛の臼歯が出土した。また1区からは水田耕作に伴う跡跡が検出されており、中世には1区や近隣地域が生産域として利用されたものと推測される。一方、2区や3区からは数多くの柱穴を検出した。柱穴内からは鎌倉時代や室町時代に時期比定される土師器や瓦器が出土したが、建物を構成するまでには至らなかった。このほか、遺構検出層である黄色シルト層からは、縄文時代後・晩期の土器片や石器のほか少量の炭化物や焼土を検出した。明確な遺構は検出されなかったが、調査地や近隣地域に、該期の集落が存在したことを示唆する貴重な成果といえる。

まとめ 今回の調査では、調査地における中世段階の集落様相や土地利用方法の一端を解明することができた。調査地のある文京地区では弥生時代や古墳時代の集落範囲や構造は明らかになりつつあるが、今回の調査により、当地や近隣地域は弥生時代から古代においては集落域でなかったこと、さらに中世では生産域であったことなどが明らかとなった。



写真1 調査地全景（西より）



写真2 縄文土器出土状況（南より）

ぶんきょう 文京遺跡 54 次調査

所在地 松山市文京町 2 番 1 の一部
(包蔵地 No.67)

期間 平成 25 年 10 月 1 日～平成 25 年 12 月 13 日

面積 1,079m²

原因 緊急調査

担当 河野史知



図 1 調査地位置図

概要 調査地は東雲小学校の運動場にあり、標高 29～30 m に位置する。調査地が所在する文京町は道後城北遺跡群内にあり、文京遺跡（愛媛大学構内）や松山大学構内遺跡をはじめ数多くの遺跡が発見されている。なかでも文京遺跡は 53 次にわたる調査が継続的に実施され、縄文時代から近世に及ぶ集落跡や生産跡が確認されている。

調査区は 4 地区(1～4 区)に分け実施した。検出構造は、溝 1 条、土坑 1 基、柱穴 28 基、自然流路 2 条、遺物は縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、動物骨が出土した。縄文時代では、1～3 区の黄色シルト層中から小礫に混じり、縄文土器片が出土した。また、2 区で検出した焼土塊や炭化物から、火を使ったことが想定できる。縄文土器片の摩滅はあまり見られず、調査区周辺に縄文集落が展開していた可能性がある。弥生時代から古墳時代では、4 区 SR402 は既往の調査で想定された自然流路の南岸であることが確認できた。3 区 SK301 は検出層から弥生時代から古墳時代の土坑と考えるが、土坑内には焼土が密集し、基底面の長軸方向で検出した柱穴 2 基のうち 1 基の上には柱状の炭化材が残存しており、土坑内に柱が建った状態で焼けた可能性が高い。中世では、溝や柱穴、自然流路を検出した。1 区 SD101 は南北方向を直線的に掘られた溝で、北側は文京遺跡 53 次調査 SD1 につながるもので、両端の検出長は 55 m を測り、53 次調査の北側約 30 m を西流する自然流路から取水した農耕に伴う水路施設と考える。柱穴は散在しており、調査区周辺には掘立柱建物の存在が想定される。4 区 SR401 は SR402 の南岸に沿っており、SR402 の埋没最終段階に機能していた流路であることが確認できた。

まとめ 今回の調査により、本調査地は黄色シルト層が形成する微高地の東先端部付近であることが確認できた。黄色シルト層を中心に縄文時代から中世までの成果が得られたことは、微高地上に展開する文京遺跡の集落の東端を考える上で貴重な資料となるものである。



写真 1 1 区 SD101 完掘状況（北より）



写真 2 4 区 SR402 完掘状況（東より）

ひがしのもりのき 東野森ノ木遺跡 5次調査

所在地 松山市東野一丁目甲 56 番 5 の一部
(包蔵地 No.81)

期間 平成 26 年 2 月 3 日～平成 26 年 3 月 28 日

面積 約 332m²

原因 緊急調査

担当 河野史知



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野東部、石手川中流域左岸の微高地上の標高 48.2 m に立地する。周辺には東野森ノ木遺跡、樽味立添遺跡、樽味高木遺跡、樽味遺跡、樽味四反地遺跡など 5 遺跡 60 地点に及ぶ発掘調査が行われ、縄文時代から中世に至る遺構や遺物が多数確認されている重要な地域である。

検出遺構は、竪穴建物 2 棟、掘立柱建物 4 棟、溝 1 条、土坑 9 基、柱穴 216 基、倒木痕 3 基である。遺物は縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、陶磁器、石器が出土した。縄文時代の SK3 は基底面直上での検出であったが、深鉢 1 個体分の土器片が出土しており、貯蔵施設と考える。弥生時代では、竪穴建物、掘立柱建物、土坑などを検出し、周辺の微高地上に展開する集落が当地にまで及ぶことが確認できた。SB2 は中期後葉頃の建物で 2 本柱で周壁溝を伴う構造である。SB1 は後期の中葉から後葉頃で、長方形状の平面形態に竪穴内部の周間に貼り付けられた高床施設を伴う。この高床部は、南壁中央部付近がほかの 3 方の高床部に比べ低くなっていることから、建物出入り口の階段状施設の可能性をもつ。掘立 1 は南側の桁柱が複数してあり、その痕跡より南から北方向に柱を約 30cm 移動しており、北側の桁柱の一部は東西方向に柱を移動していたことから、南西角の柱を軸として建物を北に振って建て替えたことがわかった。古代の掘立 3 は東西 2 間、南北 2 間以上の建物であり、柱の抜き取り後に土器を入れている柱穴などが検出され、建物の廃絶に伴い祭祀を行った可能性をもつ。中世では、掘立柱建物 2 棟や溝・土坑などを検出したが、同規模の柱穴が多く、調査区外に延びる掘立柱建物が存在することが窺える。

まとめ 今回の調査では、縄文時代から中世の集落跡を検出し、当時の集落構造を解明する資料を得られた。古墳時代の遺構は未検出であり周辺の調査成果と合わせて考察すると、その頃の集落は約 400m 西方から微高地先端部にかけて移動していたことが考えられる。本調査地では断続的に集落が営まれており、石手川中流域南岸の微高地上に展開する集落範囲を考える上で貴重な資料となるものである。



写真 1 1 区遺構完掘状況（北より）



写真 2 SB1 完掘状況（東より）

くわばら 桑原遺跡 6次調査

所在地 松山市桑原一丁目 796 番 1、813 番の各一部
(包蔵地 No.82)

期間 平成 25 年 5 月 7 日～平成 25 年 6 月 7 日

面積 116.15m²

原因 緊急調査

担当 水本完児



図 1 調査地位置図

概要 調査地は石手川中流域南岸の微高地上、標高 39.0 ～ 39.6 m に位置する。調査地周辺には、桑原遺跡 3・4 次調査、桑原高井遺跡 1・3 次調査、桑原西稻葉遺跡、東本遺跡 6 次調査など多くの発掘調査が実施されており、弥生時代から中世の集落跡が多数確認されている。調査では、弥生時代から中世までの遺構と遺物を確認した。検出した遺構は、竪穴建物 1 棟（弥生時代）、溝 2 条（古墳時代・中世）、柱穴 12 基である。遺物は弥生土器、土師器、須恵器、石器が出土した。基本層位は 10 層（I ～ X 層）に分層され、III 層は中世、IV 層は古墳時代までの堆積土であり、X 層は A T 火山灰である。

弥生時代では、後期後半に時期比定される竪穴建物の一部を検出した。SB1 は炉址のほかに調査壁面の土層観察により周壁溝を観察したことから、竪穴建物と判断した。検出状況から推定径 6 m 以上の円形建物と考えられる。建物床面には貼床が施され、遺物は甕形土器（復元完形品）や壺形土器、鉢形土器の破片が出土した。このほか、2 条の溝を検出した。SD1 は、断面「U」字状を呈する深さ 75cm を測る溝である。溝内からは遺物の出土はないが、古墳時代の堆積層である IV 層が溝上面を覆うことから、古墳時代以前の溝と考えられる。また SD2 は検出長 1.22 m、深さ 7 cm を測る溝で、SD1 と同様、溝から遺物は出土していない。ただし、中世段階の堆積層である III 層が覆うことから概ね中世以前の溝と考えられる。

まとめ 今回の調査では、弥生時代から中世の遺構を検出した。弥生時代後期後半に時期比定される竪穴建物の検出は、調査地や周辺地域には該期の集落が営まれていたことを示すものといえる。また、古墳時代から中世においては溝 2 条を検出した。これは、調査地や周辺地域に古墳時代から中世集落の存在を示唆する資料といえる。今後、桑原地区における弥生時代から中世の集落様相や変遷を解明するうえで、今回の調査成果は貴重な資料といえよう。



写真 1 遺構完掘状況（東より）

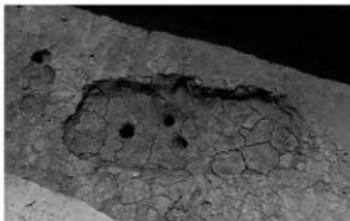


写真 2 SB1 炉址完掘状況（南より）

にしきい 西石井遺跡 6次調査

所在地 松山市西石井五丁目 208 番 1 の一部
(包蔵地 No.119)

期間 平成 25 年 10 月 10 日～平成 25 年 11 月 16 日

面積 135.39m²

原因 緊急調査

担当 相原浩二



図 1 調査地位置図

概要 調査地は、松山平野中央部の標高 20.80 m に位置する。周辺では西石井荒神堂遺跡、石井幼稚園遺跡、西石井遺跡の調査が実施され、弥生時代後期の堅穴建物、土坑墓、井戸跡、古墳時代後期の堅穴建物、古代～中世の溝、土坑、柱穴などが多数確認されている。

検出した遺構は堅穴建物 (SB) 5 棟、掘立柱建物跡 (掘立) 2 棟、井戸 (SE) 1 基、土坑 (SK) 5 基、溝 (SD) 2 条、柱穴 (SP) 24 基を検出した。遺物は弥生土器・土師器・須恵器などの土器類、石庖丁・石鎌・紡錘車などの石製品、鐵鎌などの鐵製品、管玉などの装飾品などが出土している。このほか、包含層中より分銅形土製品が出土している。検出した遺構の時期は出土遺物より弥生時代、古墳時代、中世である。

弥生時代の主な遺構は堅穴建物 5 棟、井戸 1 基がある。堅穴建物は、一部が調査区外となるなど全容が判るものはない。平面形は、検出状況よりすべて隅丸方形を呈するものと考えられる。時期は出土遺物より後期後半である。このうち SB5 からは、廃棄された大量の土器や石包丁などが出土している。古墳時代では溝 2 条 (SD1, 2) がある。SD1 からはほぼ完形の須恵器の甕が出土し、SD2 からは滑石製の紡錘車が出土している。時期は、出土遺物より古墳時代後期である。中世では掘立柱建物跡、柱穴、土坑などを検出している。

まとめ 今回の調査では、弥生時代後期後半の堅穴建物や井戸跡、古墳時代後期の溝、中世の掘立柱建物跡など集落関連遺構を確認し同時代の集落の広がりを確認した。弥生時代では、堅穴建物の検出状況から調査地の北方向や東西方向に居住地が広がるものと想定される。



写真 1 調査地全景（南より）



写真 2 SB5 遺物出土状況（南西より）

いまざいけ 今在家遺跡 3次調査

所在地 松山市今在家二丁目 291 番 1
(包蔵地 No.125)

期間 平成 25 年 5 月 13 日～平成 25 年 5 月 22 日

面積 約 36m²

原因 緊急調査

担当 相原浩二



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野の中央部、小野川と内川に挟まれた氾濫原上の標高 31 m に立地する。今在家町内では平成元年に今在家繁成分遺跡、平成 2 年に今在家遺跡、平成 21 年には今在家遺跡 2 次調査が行われている。繁成分遺跡では、集積遺構を検出したほか弥生土器や石器などが出土している。今在家遺跡では、弥生時代後期の土坑から長頸壺や石庖丁などが出土している。このほか、調査地の西 300 m の石井東小学校遺跡では、弥生時代前期の土坑墓や古墳時代前期の堅穴建物、円墳の周溝、溝状遺構などを検出している。

今回の調査で検出した遺構は柱穴(SP1)14 基、性格不明遺構(SX1)1 基である。遺物は土師器・須恵器・轡が出土している。注目する遺構には、轡が出土した SX1 がある。SX1 は、北側と東側が調査区外となるため全容は不明である。検出規模は南北 350 m、東西 3.15 m、深さ 0.10 m ~ 0.44 m を測る。北東方向に緩く傾斜し、段をもってさらに深くなる。轡は、SX1 内の南側の平坦面に街を折りたたみ丁寧に置いたような状態で出土した。遺構の時期は、SX1 から出土した須恵器の形態より 6 世紀前半頃と考えられる。柱穴は、いずれも柱痕跡は検出していない。14 基のうち遺物が出土したのは 3 基(SP1、12、13)である。SP1、12 からは古墳時代後期の須恵器が出土し、SP13 からは 10 世紀代と考えられる土師器壺が出土している。

まとめ 今回の調査で注目する遺物として、SX1 から出土した轡がある。轡は街、鏡板、引手で構成されるが出土したものには引手が無かった。松山平野では、集落遺跡からの出土は非常に稀である。今のところ知られているものは、久米高畠遺跡 4 次調査の溝から出土したのみであり、集落遺跡から出土したものとしては 2 例目となる。今後は SX1 の性格解明が課題である。



写真 1 調査地全景（西より）



写真 2 SX1 完掘状況（南西より）

くめくぼたふるやしき 久米窪田古屋敷遺跡 2次調査

所在地 松山市久米窪田町 849 番 1 の一部
(国土地理院 No.129)

期間 平成 25 年 11 月 25 日～平成 25 年 12 月 27 日

面積 175.65m²

原因 緊急調査

担当 水本完児



図 1 調査地位置図

概要 調査地は松山平野南東部、堀越川と小野川に挟まれた来住台地上の東部域、標高 47.5 ～ 47.9m に立地する。調査地周辺では、久米窪田古屋敷遺跡や久米窪田古屋敷 C 遺跡、久米窪田 I ～ IV 遺跡、久米窪田森元遺跡（1 ～ 4 次調査）などが実施され、縄文時代から近世までの遺跡が多数確認されている。

調査で検出した遺構は溝 3 条、土坑 3 基、柱穴 15 基であり、遺物は縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、石器が出土した。

縄文時代では、後期後半の土器 1 点（深鉢の口縁部片）が出土した。周辺の調査では、久米窪田 V 遺跡から縄文時代中期～晩期の土坑、久米窪田 I 遺跡からは縄文時代後期の竪穴建物、久米窪田森元遺跡 1 次調査からは縄文時代後期の土坑を検出している。弥生時代では、柱穴内から弥生時代前期の甕形土器片が出土した。周辺では、久米窪田 IV・V 遺跡から弥生時代前期の竪穴建物と土坑墓、久米窪田古屋敷遺跡 1 次調査からは同時期の溝と土坑を検出している。古墳時代では、6 世紀後半の溝 2 条（SD101・201）と土坑 2 基（SK101・201）を検出した。なお、その他の溝や土坑も 6 世紀代と考えられる遺構である。周辺では、久米窪田 IV 遺跡から同時期の竪穴建物と土坑、久米窪田森元遺跡 3 次調査からは溝を検出している。

まとめ 今回の調査では、弥生時代前期や古墳時代後期の遺構を検出し、縄文時代後期から古墳時代後期の遺物が出土した。久米窪田町一帯には、縄文時代から古墳時代に至る遺跡が広く展開しているものと考えられているが、とりわけ過去の調査により、今回の調査で検出した古墳時代後期の遺構は、当地一帯における古墳時代集落の構造を解明するうえで良好な資料といえる。



写真 1 遺構完掘状況（西より）



写真 2 SD201 完掘状況（北より）

しらいし の はな 白石ノ鼻確認調査 II

所在地 松山市勝岡町及び高浜町六丁目
(包蔵地外)

期間 平成 26 年 1 月 6 日～平成 26 年 3 月 18 日

面積 約 3,100m²

原因 重要遺跡確認調査

備考 国庫補助事業

担当 相原浩二・西村直人（文化財課）

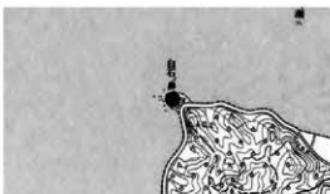


図 1 調査地位置図

概要 平成 22 年度に白石ノ鼻で矢穴（石を切り出す際の道具の跡）が残る石が発見された。これを受け松山市教育委員会は、白石ノ鼻が江戸時代の石切丁場であることを確認し、松山城の石垣の供給地である可能性を探るために調査を行なうこととした。平成 23 年度の調査では、白石ノ鼻に点在する岩石について矢穴や刻印の有無を確認し分布状況を把握するとともに、確認した矢穴の矢穴上端の計測を行うこととなった。その結果、矢穴痕を有する石を 55 石確認し、矢穴上端の計測値は約 3 cm～12cm の範囲におさまることなどが判明した。

今年度の調査では、前回の分布調査の成果との比較研究のため、「松山城石垣に残る矢穴の計測」を実施する予定であった。しかしながら近年、一つの矢穴列における矢穴の個体差の抽出により、ここに技術の定型化・標準になるまでの課程を見出そうとする調査・研究が行われ、一定の成果を得られている。このことから、当初の予定を変更しこれらの調査・研究に沿って全ての矢穴を実測または計測を実施することとした。したがって今回の調査目的は、石割の技術及び規格性を見出すためのデーターを取得することである。調査の方法は、矢穴ごとにチョークラインによる平面写真や断面写真を撮り、真弧により矢穴の横断面と縦断面の実測を行い、「矢穴口の長さ」、「矢穴口の幅」、「矢穴の深さ」、「矢穴底の長さ」、「矢穴底の幅」、「矢穴間隔」の計測を行った。

まとめ 今回の調査では、5 石については潮位や波の影響で実測や計測ができなかったものの 50 石について詳細なデーターを取得することができた。今後は松山城の石垣に残る矢穴の計測によって白石ノ鼻に残る矢穴石との関連性が見出されることに期待したい。（相原）



写真 1 現地風景（東より）

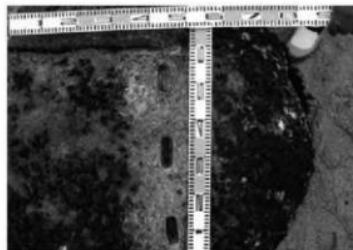


写真 2 矢穴痕を残す石材（西より）

II 平成 25 年度
松山市埋蔵文化財調査関係資料

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財調査関係資料

例 言

1. 本編は、松山市教育委員会事務局文化財課・（公財）松山市文化・スポーツ振興財團埋蔵文化財センターが実施した埋蔵文化財確認調査及び本格調査資料である。
2. 埋蔵文化財確認調査は平成 25 年度（申請番号 1 ~ 250 号）、平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日受付迄の資料を取り扱う。なお、平成 25 年度以前の資料については、『松山市埋蔵文化財調査年報 I ~ X（昭和 60 ~ 平成 9 年度）、同年報 11 ~ 25（平成 10 ~ 24 年度）』を参照されたい。
3. 資料作成（一覧表・付録図）は、高尾和長が行った。
4. 表中の番号は、埋蔵文化財確認願の申請番号と同一のものである。また、本格調査については、平成 25 年度に行った調査を取り扱う。
5. 付録図は、国土地理院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図（伊予北条・三津浜・松山北部・郡中・松山南部）を使用し、8 万分の 1 の縮尺で記載した。
6. 一覧の表記および略記について
 - ①標高：地表面での測定値。
 - ②調査目的：公 = 施主公共団体、私 = 施主一般、緊急 = 記録保存を目的とした調査。

埋蔵文化財の保護について

文化財は、わが国の歴史・文化等を正しく理解するために欠くことのできないものであり、かつ将来的な文化の向上、発展の基礎をなすものです。それら文化財の保存・活用による国民の文化的向上を目的として昭和 25 年に制定された文化財保護法には、国民の心構えとして、「政府及び地方公共団体がこの目的を達成するために行う措置に誠実に協力しなければならない」こと、「文化財が貴重な国民的財産であることを自覚し、これを公共のために大切に保存するとともに、その文化的活用に努めなければならない」ことが記されています。また同時に政府及び地方公共団体は、関係者の所有権その他の財産権を尊重しなければならないこととなっています。

●周知の埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等届出および確認調査について

埋蔵文化財包蔵地とは、貝塚、古墳、城跡等はもとより、土器片等の地表面での散布が認められる場所（散布地）、並びに土中での包含が認められる場所（包含地）をいいます。

埋蔵文化財は、建造物等の他の文化財と違って主に地下に存在するため、土木工事等による破壊を免れない場合があります。そのため、地図（註 1）に示された「周知の埋蔵文化財包蔵地」内で土木工事等を行なう場合は、60 日前までに愛媛県教育委員会への届出が義務付けられています。また、その届出に伴い埋蔵文化財の有無を確認するための調査（踏査、試掘等）を行いますので、土木工事等の計画がある場合は事前に松山市教育委員会文化財課へご相談ください。

註 1. 地図（松山市埋蔵文化財包蔵地図）は、市教委文化財課にて配布しているほか、市教委文化財課ホームページでも閲覧が可能となっております。

●周知の埋蔵文化財包蔵地の変更について

平成 25 年度は以下の 24 件の埋蔵文化財包蔵地に関する見直しが報告されました。

表 1 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財包蔵地変更一覧

包蔵地番号	包蔵地名称	種類	時代	見直し結果
30	卯辰所古墳群	散布地・古墳	縄文・弥生・古墳・古代	H26.3 変更
32	寄谷・大池東古墳群	古墳・経塚	古墳・古代・近世	H26.3 変更
33	大峰ヶ台遺跡	集落跡・古墳・墳墓	弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 変更
34	朝美遺跡	集落跡・社寺跡・墳墓・その他	弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 変更
43 (欠番 9)	池ノ谷古墳	古墳	古墳	H26.3 廃止
49	祝谷アリ遺跡	散布地・集落	弥生・古墳	H26.3 変更
51	祝谷六丁場遺跡	集落跡・古墳	弥生・古墳	H26.3 変更
54	常信寺山古墳群	散布地・古墳	古墳	H26.3 変更
55	祝谷大池・田遺跡	集落跡・古墳・散布地	旧石器・弥生・古墳・中世	H26.3 変更
56	祝谷畠中遺跡	集落跡	弥生・古代・中世	H26.3 変更
57	土居津遺跡	散布地	弥生・古代・中世	H26.3 変更
67	文京遺跡	集落跡・墳墓・生產道路	縄文・弥生・古墳・古代・中世	H26.3 変更
68	道後今市遺跡	集落跡・墳墓	弥生・古墳・中世	H26.3 変更
84	経石山古墳	古墳	古墳	H26.3 変更
90	刈屋遺跡群	集落跡	旧石器・縄文・弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 変更
125	今在家遺跡	集落跡	弥生・古墳・古代	H26.3 変更
152	平井遺跡	集落跡	弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 変更
214	道後町遺跡	集落跡・城跡	弥生・古墳・中世	H26.3 変更
217	越智一丁目遺跡	集落跡	弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 新設
218	白山神社古墳	古墳	古墳	H26.3 新設
219	道後北代遺跡	集落跡・生產道路	縄文・弥生・古墳・中世	H26.3 新設
220	清水町遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳・中世	H26.3 新設
221	江町遺跡	集落跡・生產道路	古墳・中世	H26.3 新設
222	北牛門遺跡	集落跡	縄文・弥生・古墳・古代・中世・近世	H26.3 新設

表 2 平成 25 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(1)

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	遺跡有・無	包含層構造	遺物	備考
1	桑原一丁目	1,624.92	37.00	No. 82	私	意見書	-			H24.82 試掘調査請 (有)意見書対応
2	此花町	1,615.87	33.20	包蔵地外	公	試掘	無			
3	小坂五丁目	148.12	23.80	No. 112	私	試掘	無			
4	姫原一丁目	115.73	25.70	No. 168	私	意見書	-			H24.129 試掘調査請 (有)意見書対応
5	道後橋又	423.06	30.00	No. 67	私	試掘	無			
6	姫原二丁目	125.92	18.10	No. 168	私	意見書	-			H24.4 試掘調査請 (有)意見書対応
7	太山寺町	1,367.17	9.80	No. 10	私	試掘	無			
8	南久米町	652.52	37.70	No. 126-1	私	試掘	無			
9	南町一丁目	5,312.73	36.20	包蔵地外	公	試掘	有	溝	縄文土器 須恵器	松山市案
10	今在家二丁目	126.24	31.10	No. 125	私	試掘	無			
11	吉瀬四丁目	132.25	17.00	No. 41	私	意見書	-			H24.54 試掘調査請 (有)意見書対応
12	南江戸五丁目	152.06	20.80	No. 33	私	意見書	-			H24.173 試掘調査請 (有)意見書対応
13	姫原一丁目	144.89	25.70	No. 168	私	意見書	-			H24.129 試掘調査請 (有)意見書対応
14	真山二丁目	168.89	24.10	No. 20	私	意見書	-			H15.49 試掘調査請 (有)意見書対応
15	清水町二丁目	166.61	23.30	No. 67	私	試掘	有	柱穴	土器類	松山市案
16	八反地	195.72	9.40	包蔵地外	公	試掘	無			

松山市埋蔵文化財調査関係資料

(2)

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	遺 有・無	包含層 構	遺 物	備 考
17	八反地	10780	16.00	包蔵地外	公	試掘	無			
18	苞木	144.77	8.60	包蔵地外	公	試掘	無			
19	桑原一丁目	662.89	36.20	No.82	私	意見書	-			H24.278 試掘調査済 (有) 意見書対応
20	谷町	306.90	24.40	No.41	公	踏査	無			
21	平井町	214.00	81.20	No.90	私	試掘	無			
22	船ヶ谷町	527.77	11.00	No.17	私	試掘	有	溝 壁穴住居	鐵鏹・鉄生土器 土師器・陶器器	松山西署
23	和田	193.66	11.60	No.83 (山北条)	私	意見書	-			H24.293 試掘調査済 (無) 意見書対応
24	郷原一丁目	120.09	25.70	No.168	私	意見書	-			H24.29 試掘調査済 (有) 意見書対応
25	道後錦台	125.04	35.10	No.55+ 56・57	私	試掘	無			
26	道後北代	313.26	31.90	No.55+ 56・57	私	試掘	有	柱穴	土師器 頬忠器	松山東署
27	東方町	225	112.10	No.165	私	意見書	-			意見書対応
28	道後桶又	167.43	27.60	No.67	私	試掘	無			
29	北久米町	138.44	33.70	No.124	私	意見書	-			H24.7 試掘調査済 (無) 意見書対応
30										申請取り下げ
31	平井町	99.09	71.40	No.90	私	試掘	無			
32	小坂四丁目	1170.00	24.40	No.110	私	試掘	無			
33	森松町	227.288	35.10	No.134	私	試掘	無			
34	南江戸四丁目	123.62	13.40	No.35	私	意見書	-			H23.8 試掘調査済 (有) 意見書対応
35	御幸三丁目	366.45	40.40	No.81	私	意見書	-			意見書対応
36	清水町一丁目	131.59	24.30	No.67	私	試掘	有	柱穴・土壤	鉄生土器 陶器器・土師器	松山東署
37	南久米町	132.43	36.70	No.126-1	私	意見書	-			H24.163 試掘調査済 (無) 意見書対応
38	東住町	313.87	39.00	No.127	私	意見書	-			H24.237 試掘調査済 (有) 意見書対応
39	愛光町	700.48	15.10	No.34	私	試掘	無			
40	道後桶又	694.61	28.10	No.67	私	意見書	-			H24.39 試掘調査済 (無) 意見書対応
41	西石井五丁目	663.00	20.00	No.119	私	試掘	有	溝	土師器	松山東署
42	南梅本町	231.46	95.70	No.107	私	試掘	無			
43	清水町一丁目	362.84	23.00	No.67	公	試掘	有	柱穴 壁穴住居	繩文土器	松山東署
44	枝松六丁目	241.77	28.00	No.113	私	試掘	無			
45	清水町二丁目	99.18	23.20	No.67	私	試掘	無			
46	鷹子町	14.46	41.50	No.128	公	意見書	-			意見書対応
47	道後桶又	390	27.40	No.67	公	意見書	-			H24.362 試掘調査済 (有) 意見書対応
48	南江戸四丁目	1096.00	12.20	No.35	私	試掘	無			
49	文京町	25901.24	30.40	No.67	私	意見書	-			H24.28 試掘調査済 H24.70 試掘調査済 (有) 意見書対応
50	桑原四丁目	315.00	40.30	No.85	私	試掘	無			
51	平井町	246.10	69.00	No.90	公	意見書	-			意見書対応
52	文京町	10800.00	30.40	No.67	公	意見書	-			H24.70 試掘調査済 (有) 意見書対応
53	文京町	0.303	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
54	衣山四丁目	899.43	17.80	No.20	私	試掘	無			
55	西石井六丁目	152	21.70	No.119	公	意見書	-			意見書対応

松山市埋蔵文化財調査関係資料

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

(3)

No.	所 在 地	面積 (a)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	遺 墓・無	包含層 構	遺 物	備 考
56	今在家三丁目	292.30	31.10	No.125	私	試掘	無			
57	中通	2225.76	50.00	No.40 (旧北条)	公	踏査	無			
58	桑原四丁目	175.92	39.30	No.85	私	試掘	無			
59	廣子町	534.98	45.00	No.91	私	試掘	無			
60	清水町二丁目	168.69	24.80	No.67	私	試掘	有	溝・土坑	土師器 須恵器	松山東署
61	南竜院町	633.88	28.60	No.31	私	試掘	無			
62	桑原一丁目	5.98	36.20	No.82	公	意見書	-			意見書対応
63	東方町	350.00	57.30	No.143	公	意見書	-			意見書対応
64	東方町	415.10	57.30	No.143	公	意見書	-			意見書対応
65	小坂三丁目	1,069.01	28.60	No.110	私	試掘	有			
66	小坂三丁目	1,163.00	27.40	No.110	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器	松山東署
67	若草町	92.06	21.20	No.74	私	試掘	無			
68	清水町二丁目	49.49	24.90	No.67	私	試掘	無			
69	恵原町	55.80	57.10	No.138	公	意見書	-			意見書対応
70	文京町	789.70	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
71	道後北代	313.26	31.90	No.55 - 56 - 57	私	意見書	-			H25-36 試掘調査済 (有) 意見書対応
72	福音寺町	368.26	23.40	No.116	私	試掘	有	溝	弥生土器 須恵器	松山東署
73	廣子町	212.90	56.90	No.152	私	意見書	-			意見書対応
74	山越三丁目	206.61	20.00	No.168	私	試掘	有	溝	弥生土器 須恵器	松山東署
75	名町	1,060.31	14.90	No.41	私	試掘	無			
76	北久米町	4.20	31.30	No.126-1	公	意見書	-			意見書対応
77	北梅本町	330.54	120.00	No.166	私	試掘	無			
78	天山二丁目	483.59	22.40	No.117	私	試掘	無			
79	文京町	153.88	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
80	西石井五丁目	90.00	20.00	No.119	公	意見書	-			H22-13 試掘調査済 (無) 意見書対応
81	南江戸二丁目	551.70	13.50	No.37	私	意見書	-			H24-261 試掘調査済 (無) 意見書対応
82	桜谷五丁目	175.14	42.00	No.55 - 56 - 57	私	意見書	-			H22-172 試掘調査済 (有) 意見書対応
83	西野町	28.60	59.90	No.138	公	意見書	-			H7-45 試掘調査済 (無) 意見書対応
84	平井町	100.02	71.30	No.90	私	試掘	無			
85	南久米町	2,780.04	32.50	No.127	私	試掘	無			
86	中村二丁目	196.92	26.30	No.161	私	意見書	-			H20-141 試掘調査済 (無) 意見書対応
87	北竜院町	73.10	23.10	No.29	公	意見書	-			意見書対応
88	久保田町	1,121.00	47.30	No.129	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器 須恵器	松山東署
89	北久米町	203.72	32.80	No.124	私	試掘	無			
90	久万ノ台	333.59	16.70	No.167	私	試掘	有	柱穴		
91	桑原一丁目	954.00	23.50	No.168	私	試掘	有		弥生土器 須恵器・石器	松山東署
92	南竜院町	1,448.93	7.90	No.27	私	試掘	無			
93	北竜院町	197.59	7.70	No.27	私	試掘	無			
94	内宮町	20.52	45.00	No.40	私	踏査	無			
95	北梅本町	166.82	110.40	No.166	私	試掘	無			

松山市埋蔵文化財調査関係資料

(4)

平成25年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧

No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包藏地番号	調査目的	調査方法	遺有・無	包含層	遺物	備考
96	桑原六丁目	717.00	32.60	No.82	私	試掘	無			
97	椿味三丁目	15.28	42.10	No.81	私	意見書	-			意見書対応
98	西石井五丁目	1188.01	20.50	No.119	私	意見書	-			H23-75 試掘調査済 (有) 意見書対応
99	北井門四丁目	1095.49	22.50	No.121	私	試掘	有	柱穴 壁穴住居	弥生土器	松山南署
100	西野町	65.50	61.90	No.140	公	意見書	-			意見書対応
101	道後一萬	241.78	32.20	No.68	私	意見書	-			H24-290 試掘調査済 (有) 意見書対応
102	北久米町	1185.55	31.20	No.126-1	私	試掘	有	柱穴、土坑 壁穴住居・埴	弥生土器	松山南署
103	南江戸三丁目	151.23	13.40	No.35	私	試掘	無			
104	文京町	17.26	25.60	No.67	私	意見書	-			意見書対応
105	三町一丁目	124.10	32.10	No.85	私	意見書	-			H20-93 試掘調査済 (有) 意見書対応
106	道後北代	473.05	31.60	No.55- 56・57	私	試掘	無			
107	桑原一丁目	160.42	36.20	No.82	私	意見書	-			H24-278 試掘調査済 (有) 意見書対応
108	松木二丁目	182.00	25.70	No.114	公	意見書	-			H24-413 試掘調査済 (無) 意見書対応
109	持田町一丁目	238.74	35.60	No.209	私	意見書	-			意見書対応
110	宋住町	132.24	40.30	No.127	私	意見書	-			H19-49 試掘調査済 (有) 意見書対応
111	今在家二丁目	1190.30	31.00	No.125	私	試掘	有	柱穴、土坑	土器類・埴輪器 石製品	松山南署
112	农山五丁目	264.45	44.20	No.33	私	試掘	無			
113	平井町	230.14	63.50	No.152	私	試掘	無			
114	谷町	832.87	16.20	No.41	私	試掘	無			
115	道後鍊台	423.04	35.40	No.55- 56・57	私	試掘	有	土坑	弥生土器	松山東署
116	南江戸四丁目	145.82	12.40	No.35	私	試掘	無			
117	小坂四丁目	225.34	28.30	No.110	私	試掘	無			
118	中村一丁目	139.03	29.40	No.108	私	意見書	-			H20-183 試掘調査済 (有) 意見書対応
119	宋住町	195.31	40.30	No.127	私	意見書	-			H19-49 試掘調査済 (有) 意見書対応
120	椿味三丁目	1897.24	42.10	No.81	私	意見書	-			意見書対応
121	衣山三丁目	101.85	29.00	No.20	私	試掘	無			
122	北斎院町	178.00	7.70	No.27	私	試掘	無			
123	南久米町	45.00	34.90	No.126-1	公	意見書	-			意見書対応
124	平和通五丁目	172.73	23.50	No.212	私	試掘	有	溝 壁穴住居	弥生土器	松山東署
125	今在家三丁目	0.84	31.10	No.125	公	意見書	-			意見書対応
126	北土居五丁目	328.12	23.50	No.120	私	試掘	無			
127	椿味三丁目	176.43	42.10	No.81	私	意見書	-			意見書対応
128	安城寺町	8.64	3.10	No.12	公	意見書	-			意見書対応
129	桑原一丁目	125.64	37.20	No.82	私	意見書	-			H24-62 試掘調査済 (有) 意見書対応
130	別府町	328.66	5.20	No.30	私	意見書	-			H24-62 試掘調査済 (無) 意見書対応
131	南久米町	383.25	37.40	No.127	私	試掘	有	柱穴、土坑	弥生土器 須恵器	松山南署
132	南江戸五丁目	438.00	28.00	No.33	私	試掘	有	柱穴		
133	桑原一丁目	159.00	37.20	No.82	私	意見書	-			H24-62 試掘調査済 (有) 意見書対応
134	平井町	130.72	71.40	No.90	私	試掘	無			
135	宋住町	170.86	40.40	No.127	私	試掘	無			

松山市埋蔵文化財調査関係資料

(5)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	遺 墓	包含層 構	遺 物	備 考
136	道後今市	900.99	31.10	No. 67	私	試掘	無			
137	東住町	2,480.95	36.50	No. 127	私	試掘	有	柱穴	土師器 須恵器・瓦	松山南署
138	北久米町	782.53	31.40	No. 126-1	私	試掘	有	柱穴 整穴住居	弥生土器	松山南署
139	山越三丁目	349.35	38.70	No. 46	私	試掘	有	柱穴	須恵器	松山東署
140	今在家二丁目	1,190.30	31.00	No. 125	私	意見書	-			H25-111 試掘調査請 (有)意見書付
141	余戸西二丁目、 三丁目、西丁目	15,416.15	4.00	包蔵地外	公	試掘	有	柱穴	土師器	松山西署
142	余戸西四丁目、 東坦生町	3,377.60	4.00	包蔵地外	公	試掘	無			
143	道後湯月町	793.00	71.30	No. 58	私	試掘	無			
144	東住町	14.17	40.30	No. 127	私	意見書	-			意見書対応
145	谷町	191.75	24.40	No. 41	私	試掘	無			
146	廣子町	1,264.65	46.00	No. 91	私	試掘	無			
147	平井町	338.00	79.30	No. 90	公	試掘	無			
148	文京町	1,216.29	25.60	No. 67	私	意見書	-			意見書対応
149	桑原一丁目	163.56	36.20	No. 82	私	意見書	-			H24-278 試掘調査請 (有)意見書付
150	廣子町	894.90	49.30	No. 128	私	試掘	有	柱穴・整 穴住居	弥生土器	松山南署
151	止町	1,012.87	15.70	No. 34	私	試掘	無			
152	文京町	25.48	25.60	No. 67	私	意見書	-			意見書対応
153	小坂四丁目～ 中村二丁目	158.57	28.00	No. 108-110- 111-113-161	私	意見書	-			意見書対応
154	南江戸四丁目	750.00	12.40	No. 35	公	意見書	-			意見書対応
155	小坂二丁目	255.60	29.60	No. 110	私	試掘	無			
156	南久米町	184.36	44.40	No. 91	私	試掘	無			
157	桑原二丁目	340.00	38.70	No. 157	私	意見書	-			H21-89 試掘調査請 (有)意見書付
158	平井町	338.80	65.30	No. 152	公	意見書	-			意見書対応
159	平井町	277.80	80.40	No. 90	公	試掘	無			
160	廣子町	218.50	45.70	No. 128	公	意見書	-			意見書対応
161	高岡町	874.98	7.30	No. 27	私	試掘	無			
162	高岡町	983.80	7.30	No. 27	私	試掘	無			
163	安城寺町	166.17	8.50	No. 154	私	試掘	無			
164	今在家二丁目	144.36	30.90	No. 125	私	意見書	-			意見書対応
165	西石井六丁目	277.92	21.80	No. 119	私	試掘	有	柱穴	弥生土器 須恵器	松山南署
166	天山一丁目	281.41	20.60	No. 112	私	試掘	有	溝・土坑	弥生土器	松山南署
167	船ヶ谷町	142.54	49.70	No. 17	私	意見書	-			H19-255 試掘調査請 (無)意見書付
168	平井町	347.38	74.00	No. 90	私	試掘	無			
169	桑原一丁目	140.97	37.20	No. 82	私	意見書	-			H24-82 試掘調査請 (有)意見書付
170	天山二丁目	279.10	31.40	No. 117	私	試掘	無			
171	谷町	426.58	14.20	No. 41	私	試掘	有	溝	弥生土器 須恵器	松山東署
172	朝美二丁目	444.37	17.20	No. 34	私	試掘	無			
173	持田町一丁目	2.50	35.60	No. 209	私	意見書	-			意見書対応
174	北斎院町	437.00	14.00	No. 26	私	試掘	有	整穴住居	弥生土器	松山西署
175	平井町	326.17	59.20	No. 95	私	試掘	無			

松山市埋蔵文化財調査関係資料

(6)

No.	所 在 地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	遺 跡 有・無	包含層 遺 迹 構	遺 物	備 考
176	北久米町	200.35	31.90	No.126-1	私	試掘	有	溝・竪穴住居 土坑	弥生土器 須恵器	松山東署
177	祝谷二丁目	194.70	49.40	No.55・ 56・57	私	試掘	有	溝	弥生土器 土鍋鉢・須恵器	松山東署
178	北久米町	144.64	33.70	No.124	私	意見書	-			H24-7 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
179	鹿子町	895.11	49.30	No.128	私	意見書	-			H25-150 試掘調査(消 (有)) 見見書対応
180	谷町	79.70	14.30	No.41	公	試掘	無			
181	小坂三丁目・ 中村二丁目	384	28.00	No.110 No.161	私	意見書	-			見見書対応
182	今在家二丁目	11.85	31.00	No.125	公	意見書	-			見見書対応
183	今在家二丁目	11.55	31.00	No.125	公	意見書	-			見見書対応
184	文京町	1,672.33	25.60	No.67	私	意見書	-			見見書対応
185	朝美二丁目	134.07	15.80	No.34	私	試掘	無			
186	祝谷四丁目	779.00	-	No.55・ 56・57	私	試掘	-			保留
187	北井門一丁目	198.02	24.00	No.121	私	試掘	有	溝	弥生土器 土師器	松山東署
188	南久米町	323	37.10	No.126-1	公	意見書	-			見見書対応
189	谷町	186.50	24.40	No.41	私	意見書	-			H25-45 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
190	祝谷四丁目	81.19	43.20	No.55・ 56・57	公	試掘	無			
191	平井町	479.14	64.80	No.152	私	試掘	無			
192	柳味三丁目 持田町一丁目	33.037	35.60	No.81 No.209	私	意見書	-			見見書対応
193	博味四丁目	230.07	38.10	No.81	私	試掘	有	柱穴 竪穴住居	弥生土器 須恵器	松山東署
194	太山寺町	358.01	16.70	No.11	私	意見書	-			H22-289 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
195	椎現町	14.00	58.10	No.170-3	公	意見書	-			見見書対応
196	南江戸四丁目	208.35	12.90	No.35	私	試掘	無			
197	東野一丁目	2014.34	48.30	No.81	私	試掘	有	柱穴・溝 竪穴住居・土坑	弥生土器 土鍋鉢・須恵器	松山東署
198	高岡町	874.98	7.30	No.27	私	意見書	-			H25-161 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
199	文京町 柳味三丁目 持田町一丁目	170.01	25.60 42.10 35.60	No.67 No.81 No.209	私	意見書	-			見見書対応
200	南久米町	128.00	38.40	No.127	私	試掘	有	柱穴・溝 土坑	弥生土器 土師器・須恵器	松山東署
201	宋住町	1,060.30	40.80	No.127	私	試掘	-			保留
202	朝美一丁目	301.72	14.20	No.33	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器 土鍋鉢・須恵器	松山東署
203	小坂三丁目・ 中村一丁目	10.39	28.00	No.110 No.161	私	意見書	-			見見書対応
204	西石井一丁目	856.00	21.10	No.119	私	試掘	有	柱穴・溝 土坑	弥生土器 土師器	松山東署
205	桑原一丁目	1,016.20	37.40	No.82	私	意見書	-			H24-303 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
206	持田町一丁目 柳味三丁目	95.781	35.60	No.81 No.209	私	意見書	-			見見書対応
207	小坂五丁目	612.52	26.50	No.113	私	試掘	有	柱穴・土坑	弥生土器	松山東署
208	小坂四丁目	227.193	25.60	No.111	私	試掘	有	柱穴・溝 土坑	弥生土器 石器	松山東署
209	桑原一丁目	133.12	20.10	No.168	私	意見書	-			H22-333 試掘調査(消 (無)) 見見書対応
210	本町三丁目	469.42	20.60	No.212	私	試掘	有	柱穴・土坑 竪穴住居	弥生土器	松山東署
211	天山二丁目	965.47	20.00	No.117	私	試掘	無			
212	南吉田町	807.75	3.50	包蔵地外	公	試掘	無			
213	愛光町	233.31	15.10	No.34	私	試掘	無			

松山市埋蔵文化財調査関係資料

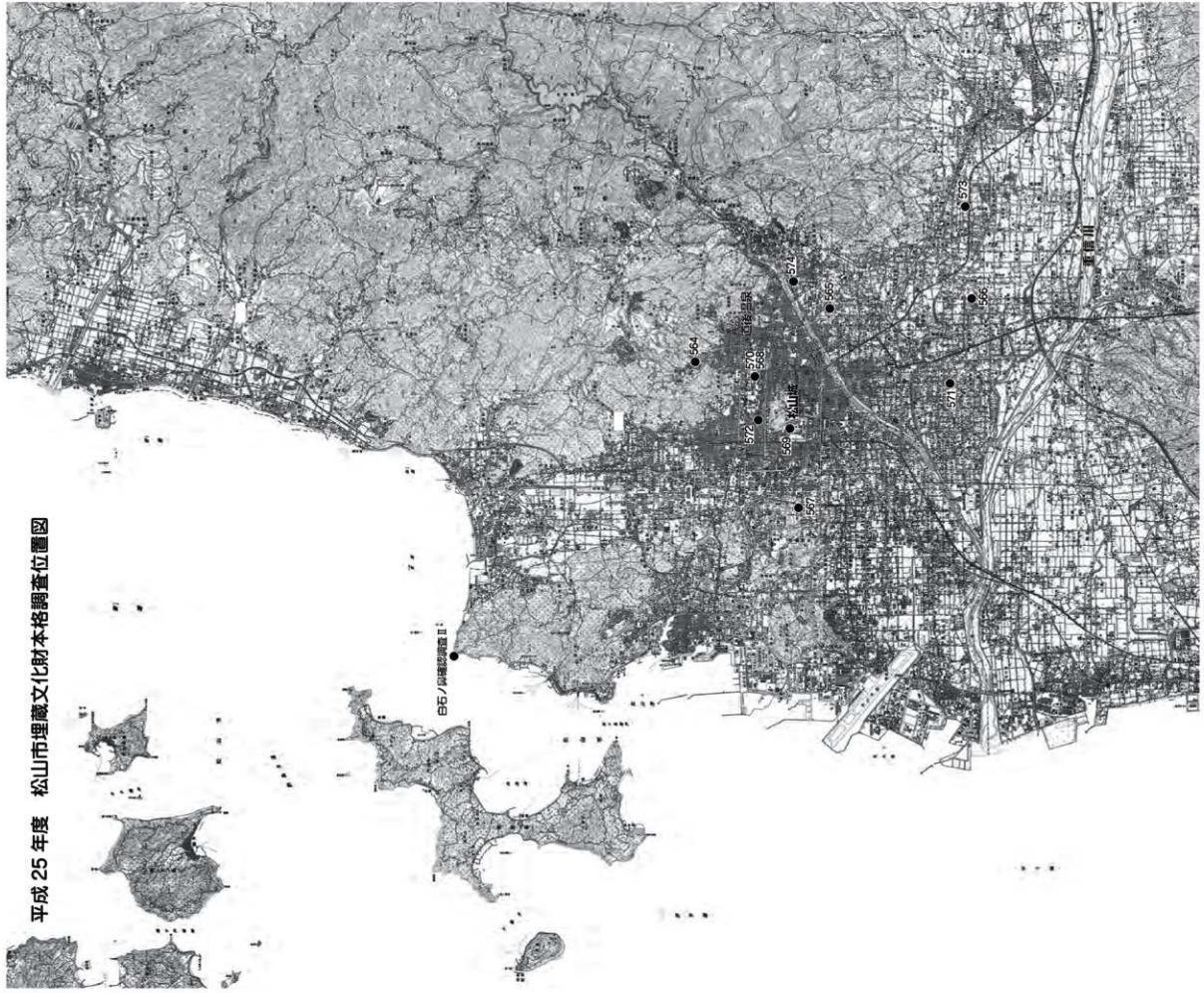
(7)

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財確認調査一覧										(7)
No.	所在地	面積 (m ²)	標高 (m)	包蔵地番号	調査目的	調査方法	溝 踏 無	包含層 構	遺物	備考
214	道後緑台	154.75	35.40	No. 55 - 56・57	私	意見書	-			H25-115 試掘調査済 (有) 見習書対応
215	今住家二丁目	123.91	31.00	No. 125	私	意見書	-			H25-111 試掘調査済 (有) 見習書対応
216	道後北代	274.44	31.60	No. 55 - 56・57	私	意見書	-			H25-106 試掘調査済 (無) 見習書対応
217	廣子町	1,047.00	49.80	No. 128	私	試掘	有	柱穴・溝 土坑	土師器・ 知恵形・埴輪	松山南署
218	山越一丁目	220.40	17.50	No. 160	私	試掘	無			
219	小坂二丁目	92.35	29.20	No. 110	私	意見書	-			H18-10 試掘調査済 (無) 見習書対応
220	南久米町	114.1987	40.20	No. 127	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器 須恵器	松山南署
221	東石井三丁目	358.87	37.00 35.50	No. 118	私	試掘	有	填丘・周溝	弥生土器 須恵器	松山南署
222	桜谷五丁目	21.75	45.30	No. 55 - 56・57	私	試掘	無			
223	廣子町	409.81	41.70	No. 128	私	試掘	無			
224	東野一丁目	238.52	48.20	No. 81	私	試掘	有	柱穴		
225	文京町	17.29	25.60	No. 67	私	意見書	-			意見書対応
226	文京町	93.84	25.60	No. 67	私	意見書	-			意見書対応
227	福角町	415.69	29.00	No. 170-1	私	試掘	無			
228	御幸二丁目	191.65	-	No. 46	私	試掘	-			保留
229	津吉町	2,900.00	85.00	No. 147	公	踏査 試掘	無			
230	南江戸四丁目	0.96	28.00	No. 33	公	意見書	-			意見書対応
231	天山一丁目	2.10	20.60	No. 112	公	意見書	-			意見書対応
232	朝勇二丁目	3.40	15.80	No. 34	公	意見書	-			意見書対応
233	中村二丁目	1,043.00	27.60	No. 110 No. 161	私	試掘	有	柱穴・溝	弥生土器	松山東署
234	文京町	88.54	25.60	No. 67	私	意見書	-			意見書対応
235	辻町	435.00	14.60	No. 34	私	試掘	無			
236	平井町	185.13	59.20	No. 95	私	意見書	-			H25-175 試掘調査済 (無) 見習書対応
237	南江戸四丁目	339.72	13.30	No. 35	私	意見書	-			H13-320 試掘調査済 (無) 見習書対応
238	下伊古町	170.76	14.30	No. 169	私	試掘	無			
239	小坂四丁目	134.68	24.40	No. 110	私	意見書	-			H25-32 試掘調査済 (無) 見習書対応
240	南江戸五丁目	5.03	28.00	No. 33	公	意見書	-			意見書対応
241	太山寺町	755.00	2.40	No. 173	私	試掘	無			
242	若草町	1,068.56	21.50	No. 212	私	意見書	-			H23-300 試掘調査済 (有) 見習書対応
243	道後桶又	3,870.86	26.90	No. 67	私	試掘	有	溝	土師器 須恵器	松山東署
244	小坂三丁目	1,703.51	27.40 28.60	No. 110	私	意見書	-			H25-45, H25-66 試掘調査済 (有) 見習書対応
245	桑原五丁目	304.41	36.30	No. 82	私	意見書	-			H21-307 試掘調査済 (有) 見習書対応
246	高岡町	2.68	7.30	No. 27	公	意見書	-			意見書対応
247	谷町	136.00	14.20	No. 41	私	意見書	-			H25-171 試掘調査済 (有) 見習書対応
248	太山寺町	705.00	2.90	No. 15	私	試掘	無		弥生土器 須恵器	松山南署
249	東本二丁目	396.70	31.40	No. 82	私	試掘	有	溝	土師器	松山東署
250	太山寺町	1,213.00	9.80	No. 10	私	意見書	-			意見書対応

表3 平成25年度 松山市埋蔵文化財本格調査一覧

通地番号	調査名	所在地	調査目的	時代	主な遺構・遺物等	本格計量面積 (m ²)	屋外調査面積 (m ²)
5.6.4	祝谷大地ヶ田遺跡4次調査	祝谷四丁目990番1-六丁目1027番5、1034の各一部、1027番6	緊急 発生-古墳 古代-中世	土坑、墓、柱穴、古墳 土器、須恵器、石器、鐵器、裝飾品、椎子	1.239	H25.4.25～H25.7.12	
5.6.5	桑原遺跡6次調査	桑原一丁目796番1、815番の各一部	緊急 発生-中世	豊穴住居、溝、柱穴 須生土器、土陶器	116.15	H25.5.7～H25.6.7	
5.6.6	今在家遺跡3次調査	今在家二丁目291番1	緊急 古墳-中世	柱穴、性格不明遺構 須生土器、骨	約.36	H25.5.13～H25.5.22	
5.6.7	大峰ヶ台遺跡13次調査	船江四丁目1491番の一部	緊急 発生-古墳 後文-中世	圓窓、土坑、墓、柱穴 須生土器、土陶器、須恵器、鐵器、石器、骨	約.36	H25.6.10～H25.6.28	
5.6.8	文京遺跡53次調査	文京町2番1の一部	緊急 後文-中世	溝、自然底窪、柱穴 須文土器、須生土器、土陶器、須恵器、石器、動物骨	819	H25.7.8～H25.8.30	
5.6.9	松山城三之丸跡16次調査	地2丙13番1の一部外 (史跡内)	史跡 整備	三之丸御石垣、御内廻廊の柱跡と須生土器、御内廻廊の東側外回廊跡 瓦、陶磁器、板瓦、土坑、柱穴、鐵管	約.187	H25.9.20～H26.2.10	
5.7.0	文京遺跡54次調査	文京町2番1の一部	緊急 後文-中世	燒土、炭化材、毛路、柱穴、柱、鐵管 須文土器、須生土器、須也、土陶器	11079	H25.10.1～H25.12.13	
5.7.1	西石井遺跡6次調査	西石井五丁目208番1の一部	緊急 後文-中世	豊穴住居、獨立住物跡、堆土跡、土坑、溝、柱穴 須生土器、土陶器、分離焼土製品、石器、軽石、骨玉	135.99	H25.10.10～H25.11.16	
5.7.2	清水町遺跡2次調査	清水町一丁目8番7の一部	緊急 中世-古墳	土坑、柱穴 須生土器、土陶器、附罐器、瓦	(17 + 75.3)	H25.10.10～H25.10.27	
5.7.3	久米畠田古墳敷跡2次調査	久米畠田町849番1の一部	緊急 後文-古墳	溝、土坑、柱穴 須文土器、須生土器、土陶器、須恵器、石器	92.3	H25.11.25～H25.12.27	
5.7.4	東野林ノ木遺跡5次調査	東野一丁目甲56番5の一部	緊急 後文-中世	豊穴住居、土坑、柱穴、獨立住物跡 須文土器、須生土器、須恵器、土陶器	約.322	H25.2.3～H25.3.28	
	白石ノ鼻塚追査II	勝浦町及び高浜町六丁目	因縁	江戸 灰灰紙	約.3.00	H25.1.6～H25.3.18	

平成 25 年度 松山市埋蔵文化財本格調査位置図



(S = 1 : 80,000)

III 平成 25 年度
出土物整理・保存処理事業

平成 25 年度 出土物整理・保存処理事業

1. 出土物整理

当埋蔵文化財センターでは、近年行われた発掘調査の整理作業を行い、並行して過去に行われた調査資料の整理作業も行っている。

主に報告書が刊行される遺跡の出土遺物については、洗浄、注記、接合、復元、実測、報告書用遺物写真撮りを行っている。また、収蔵庫整理では、報告書の刊行された遺跡資料を主体に選別作業をし、収納を行う。特に、展示や類例調査等で使用頻度の高い資料については、収蔵一覧を作成し、特別収蔵庫に一括保管した。遺構測量図、遺物実測図、作業日誌、報告書原図・版下は収蔵庫の所定の場所に保管した。

(1) 遺物洗浄・注記・接合・復元作業

仕分け作業の終了した土器や速報展等の展示会に展示する土器などは順次接合、石膏にて復元、復元部分の着色作業を行っている。以下作業を行った遺跡名を記す。

表 1 遺物接合・復元作業一覧

(1)

遺跡 No.	遺跡名	天箱数	点数	調査年度	刊行物	備考
72	畠寺竹ヶ谷遺跡	6		昭和 57 年度	未報告	
107	船ヶ谷山古墳	18	2	昭和 63 年度	松山市文化財調査報告書第 168 集	報告書用
107	船ヶ谷山古墳		1	昭和 63 年度	松山市文化財調査報告書第 168 集	出前講座用
117	道後城北 RNB 遺跡	5		昭和 62 年度	松山市文化財調査報告書第 169 集	報告書用
133	来住磨寺 5 次調査	3		昭和 60 年度	松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ	
158	天山川附跡	6		平成元年度	未報告	
244	松山大学構内遺跡 3 次調査	1		平成 4・5 年度	松山市文化財調査報告書第 49 集	
354	来住町道跡 9 次調査	8		平成 11 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 12	
356	小坂七ノ坪遺跡 3 次調査	42		平成 11 年度	松山市文化財調査報告書第 172 集	報告書用
361	釜ノ口遺跡 9 次調査	46		平成 11 年度	松山市文化財調査報告書第 174 集	報告書用
451	来住磨寺 32 次調査	1		平成 17 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 18	
537	博味木本遺跡 17 次調査	2		平成 21 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 22	
547	星岡遺跡 3 次調査	3		平成 22 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 23	
556	来住磨寺 39 次調査	15		平成 24 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 25	
561	松山城本丸跡 6 次調査	2		平成 24 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 25	展示用
563	祝谷大地ヶ田遺跡 3 次調査	35		平成 24 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 25	
564	祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査	35		平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	現説用
564	祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査 祝谷 7 号墳	1	2	平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	現説用
564	祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査 祝谷 8 号墳	3		平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	現説用
565	桑原遺跡 6 次調査	8		平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	概報用
567	大峰ヶ台遺跡 13 次調査	2		平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	概報用
570	文京遺跡 54 次調査	3		平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	現説用
572	清水町遺跡 2 次調査	2	1	平成 25 年度	松山市埋蔵文化財調査年報 26	概報用
	姫原 1 丁目試掘調査	4				

遺物接合・復元作業一覧							(2)
遺跡 No.	遺 跡 名	天箱数	点 数	調査年度	刊 行 物	備 考	
	東温市伽藍1号窓跡		2			展示用	
	宮前川遺跡		8			展示用	

(2) 遺物実測・整理・収藏・図面整理作業

出土遺物は報告書作成計画に準じ、実測分、良品、胴部片に仕分けし、順次遺物実測、実測図のトレース作業を行っている。また、遺構測量図面についても整理作業を行っている。以下作業を行った遺跡名を記す。

表2 遺物実測・整理・収藏・図面整理作業一覧

遺跡 No.	遺 跡 名	作 業 内 容	備 考
472	本谷遺跡	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
474	高田遺跡	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
496	星岡遺跡1次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
547	星岡遺跡3次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
390	久米才歩行遺跡7次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
254	久米高畠遺跡22次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
348	久米高畠遺跡41次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
272	来住町遺跡5次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
294	来住町遺跡7次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定
354	来住町遺跡9次調査	遺物実測・整理・収藏・図面整理	26年度刊行予定

(3) 遺物写真・現像・整理作業

25年度に報告書刊行予定の遺跡について、掲載遺物の写真撮影、現像、版組を行っている。また、既往調査のネガ整理、台帳作成のほか、リバーサルフィルムの再収納によるスペース確保を行った。

ネガ: 35mm判と6×7判は、注記や台帳作成作業が終わり次第、写真整理室の所定の場所に収納する。4×5判は写真担当者が一括で整理、収納する。

データ: 教育普及用など、保存目的でないものや、多機関への貸し出しなどはデジタルデータ化した写真が主になっている。デジタルカメラでの撮影の他、フィルムをスキャンして要望に応じたデータを作成している。

以下作業を行った報告書名を記す。

表3 遺物写真・現像・整理作業一覧

報告書 No.	報 告 書 名	所 収 遺 跡 数	備 考
	年報 25	12	25年度刊行
168	三味線山古墳・船ヶ谷向山古墳	2	25年度刊行
169	道後城北遺跡群Ⅲ	6	25年度刊行
170	中村松田遺跡4次調査	1	25年度刊行
171	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	2	25年度刊行
172	国庫補助市内遺跡発掘調査報告書	2	25年度刊行
173	松山市内遺跡詳細分布調査		25年度刊行
174	釜ノ口遺跡Ⅲ	3	25年度刊行
	その他刊行物		
	展示解説書 特別展『出土文字から探る古代の松山』		25年度刊行

(4) 遺物再収納作業

収蔵庫の収納スペースを確保する事を目的とし、報告書が刊行された遺跡出土遺物の再収納作業も行っている。以下作業を行った遺跡名を記す。

表4 遺物再収納作業一覧

遺跡 No.	遺跡名	収納数(箱)	再収納数(箱)	調査年度	刊行物
385	桑原遺跡5次調査	6	4	平成13年	松山市文化財調査報告書 第90集
398	瀬見山古墳	5	1	平成13年	松山市文化財調査報告書 第104集
401-1-2	上刈谷遺跡3・4次調査	35	22	平成14年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 1-A	枝松遺跡6次調査	1	1	平成14年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 1-B	柳味四反地遺跡7次調査	8	5	平成14年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 2-A	柳味四反地遺跡8次調査	25	18	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 2-B	柳味高木遺跡7次調査	8	5	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 3-A	柳味高木遺跡8次調査	19	15	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 3-B	柳味立添遺跡3次調査	11	9	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 3-C	柳味高木遺跡9次調査	10	8	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 3-D	東野森ノ木遺跡	8	5	平成15年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-A	東野森ノ木遺跡2次調査	12	7	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-B	柳味四反地遺跡9次調査	14	11	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-C	柳味高木遺跡11次調査	20	19	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-D	東野森ノ木遺跡3次調査	2	2	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-E	柳味四反地遺跡11次調査	1	1	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集
404 4-F	東野森ノ木遺跡4次調査	4	2	平成16年	松山市文化財調査報告書 第117集

2. 保存処理

I. 保存処理の概要

保存処理室では主に木製品（PEG含浸処理）、金属製品（減圧樹脂含浸）の保存処理を行っており、必要に応じて現場に出向き、遺構・遺物の取り上げ、土層の剥ぎ取り作業も行っている。

金属製遺物：保存処理は基本的に当センターで行なうが、特殊な資料やX線撮影は外部委託している。今年度の重要な資料の外部委託は青銅鏡（重圓文日光鏡）のレプリカ作成、鉄劍1点、鐵鎌1点、小刀1点、銭4点の保存処理を株式会社文化財ユニオンに委託した。

木製・植物性遺物：木製品や種実は自然科学分析を外部委託し、保存処理は当センターで行なっている。今年度の自然科学分析外部委託は、久米窪田森元遺跡4次調査より出土した木製遺物22点の樹種同定を株式会社古環境研究所に依頼した。分析結果を、松山市文化財調査報告書第161集第4章（久米窪田森元遺跡4次調査）の追加資料として本章3.に掲載します。

動物遺骸体：洗浄や保護処理は当センターで行い、人骨の鑑定、獣種同定は外部委託している。今年度の鑑定、同定の外部委託はしていない。

II. 保存処理実務

(1) 木製品の保存処理

PEG（ポリエチレンゴリコール）含浸処理を行っている。このPEG含浸法は、木製品中の水分をPEGに置き換える方法で、20%の水溶液に木製品を浸し、漸次、濃度を高めていき最終段階では100%濃度のPEG溶液をしみこませることになる。この処理は1～15年位を要する。以下、処理を行った点数を下表に記す。

表1 木製品保存処理遺跡一覧

遺跡No.	遺跡名	点数	器種	刊行物
84	松山城二之丸跡1次調査	2	板材	
176	西天山遺跡1次調査	1	加工材	
207	宮前川一本柳遺跡	1	板材	
213	辻町遺跡	3	柱材・杭・薪	松山市文化財調査報告書 第29集
229	古照遺跡8次調査	4	杭（底板）はか	松山市文化財調査報告書 第53集
251	上野遺跡1次調査	2	杭	松山市文化財調査報告書 第39集
310-(3)	五楽遺跡3次調査	1	杭	松山市文化財調査報告書 第103集
336	船ヶ谷遺跡3次調査	1	曲物	松山市文化財調査報告書 第73集
370	船ヶ谷遺跡4次調査	18	板材はか	松山市文化財調査報告書 第88・95集
376 1-C	桑原遺跡4次調査4区	20	板材・切削・薪はか	松山市文化財調査報告書 第105集
405 7-A	中村松田遺跡5次調査	19	匙形・曲物・柄はか	松山市文化財調査報告書 第153集
438-1	道後湯月町遺跡	23	板状・切削・薪はか	松山市文化財調査報告書 第123集
509	朝美辻遺跡	19	蹴放し・板材・鍾はか	松山市埋蔵文化財調査年報 21
524	古川遺跡4次調査	10	板・杭・棒状削材はか	松山市文化財調査報告書 第146集
547	星岡遺跡3次調査	1	柱材	松山市埋蔵文化財調査年報 23
	松山城三之丸跡南口土壠	15	杭	
	試掘 H 18-26	1	炭化材	
	試掘 H 20-101	2	杭	
	試掘 H 21-149	1	杭	
	久米地区公共工事（中牟-2609）	5	棺桶材	

表2 植物遺存体保存処理遺跡一覧

遺跡 No.	遺跡名	点数	器種	刊行物
405.7 - A	中村松田遺跡5次調査	5	蔓・ジュズ・柿?ほか	松山市文化財調査報告書 第153集
438 - 1	道後湯月町遺跡	5	ジュズ・桃核ほか	松山市文化財調査報告書 第123集
524	古川遺跡4次調査	8	ジュズ・桃核・瓢箪ほか	松山市文化財調査報告書 第146集

(2) 金属製品の保存処理

前処理（脱水・脱塩・安定化処理）を行い、順次クリーニング（付着しているゴミ・土壤・サビ等の除去）、減圧樹脂含浸を行っている。また、処理の終了した遺物は、収納システム（三菱ガス科学・R Pシステム）により収納後、特別収蔵庫に保管している。以下、処理を行った点数を下表に記す。

表3 金属製品保存処理遺跡一覧

遺跡 No.	遺跡名	点数	作業工程	刊行物
66	三味線山古墳	67	処理済・特別収蔵庫保管	
84	松山城二之丸跡1次調査	7	処理済・特別収蔵庫保管	
94	松山城二之丸跡2次調査	689	処理済・特別収蔵庫保管	
383	西石井荒神堂遺跡2次調査	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報13
448 - 1	北条片町遺跡	3	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報18
458	東石井遺跡3次調査	1	処理済・特別収蔵庫保管	松山市埋蔵文化財調査年報18

(3) 動物遺骸体の保存処理

人骨・獣骨とも大部分のものが、土とともに出土した状態で搬入される。処理室ではこの余分な土を、竹べら・竹串・針先・ピンセットなどを用いて、徐々に取り除いて骨の取り出しを行っている。脆い状態のものはアクリル系合成樹脂を塗布し、乾燥・硬化させてから少しづつ土を取り除き、現れた部分にまた樹脂を塗る。この繰り返しを行って取り出した骨は、最後に樹脂溶液に浸し漬けして全体(内部まで)を強化し保護する。今年度は実施していない。

(4) 遺構・遺物の取り上げ作業

発掘調査で検出される遺物は腐食し、脆弱化しているためそのまま取り上げることが困難なものがある。また、ほとんどの調査の場合、発掘した遺構を現場で保存できない。このような場合に遺構・遺物の取り上げを行う。遺物が小さい場合は簡易な方法で行い(骨を土ごと取り上げること、年報11、保存処理事業I-3参照)、遺物が大きく重量が増す場合は発泡ウレタン樹脂を用いて対象物全体を固めて取り上げる(年報X、保存処理事業I-3参照)。この発泡ウレタン樹脂での梱包は従来使用していた石膏やコンクリートでの梱包より軽く仕上がり、搬出、運搬の作業が軽減される。室内に搬入した後、時間をかけて精査することによって、発掘期間中に屋外で調査する以上の成果を期待できることも多い。発掘現場からの要請はなく、今年度は実施していない。

(5) 土層の剥ぎ取り転写

転写面にエポキシ系樹脂を塗り、樹脂の補強のためガーゼなどで裏打ちを行い、樹脂が硬化後転写面より剥ぎ取る。剥ぎ取った土層は、パネル仕上げにして展示、保管する。この土層の剥ぎ取りは、発掘後も室内で実物をあらゆる角度から精査できる効果的な記録保存法ともなる。発掘現場からの要請はなく、今年度は実施していない。

参考文献 1~5 奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター「埋蔵文化財ニュース 16・24・28・31」

3. 久米窪田森元遺跡4次調査における樹種同定報告

株式会社古環境研究所

1. はじめに

本報告では、久米窪田森元遺跡4次調査より出土した木製品に対して、木材解剖学的手法を用いて樹種同定を行う。木製品の材料となる木材は、セルロースを骨格とする木部細胞の集合体であり、解剖学的形質から、概ね属レベルの同定が可能である。木材は、花粉などの微化石と比較して移動性が少ないとことから、比較的近隣の森林植生の推定が可能であるが、木製品では樹種による利用状況や流通を探る手がかりにもなる。

2. 試料と方法

試料は、久米窪田森元遺跡4次調査より出土した加工品片、匙、棒状品、杭、薪など弥生の木製品6点と、曲物（底板）、下駄、木簡片？、棒状品、板状品、杭、薪など古代の木製品16点の合計22点である。

樹種方法は、以下の方法で行った。まず、これらの木製品からあらかじめ採取された小片に対して、カミソリを用いて新鮮な横断面（木口と同義）、放射断面（柾目と同義）、接線断面（板目と同義）の基本三断面の切片を作製し、生物顕微鏡によって40～1000倍で観察した。同定は、解剖学的形質および現生標本との対比によって行った。

3. 結果

下表に結果を示し、主要な分類群の顕微鏡写真を示す。以下に同定根拠となった特徴を記す。

表1 久米窪田森元遺跡4次調査における樹種同定結果

No.	器種	出土遺跡・層位	取上No.	時期	結果（学名／和名）
1	加工品片	SR5	WN ₁	弥生	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
2	匙	SR5		弥生	<i>Ilicium religiosum</i> Sieb. et Zucc. シキミ
3	杭	SR5		弥生	<i>Castanopsis</i> シイ属
4	杭	SR5		弥生	ring-porous wood 環孔材
5	下駄	SK9		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
6	木簡片？	SR3		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
7	杭状	SR3		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
8	杭状	SR3		古代	<i>Salix</i> ヤナギ属
9	杭状	SR3		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
10	曲物（底板）	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
11	曲物（底板）	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
12	曲物（底板）	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
13	曲物（底板）	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
14	棒状品	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
15	板状品	SR4		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
16	破片	SR4		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
17	杭	SR4		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
18	薪	SR3		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
19	杭	SR3		古代	<i>Chamaecyparis obtusa</i> Endl. ヒノキ
20	薪	SR3		古代	<i>Pinus</i> subgen. <i>Diploxylon</i> マツ属複維管束亞属
21	薪	SR5		弥生	<i>Quercus</i> subgen. <i>Cyclobalanopsis</i> コナラ属アカシキ亞属
22	棒状品	SR5		弥生	<i>Abies</i> モミ属

1) モミ属 *Abies* マツ科 写真1

仮道管と放射柔細胞から構成される針葉樹材である。

横断面：早材から晩材への移行は比較的緩やかである。

放射断面：放射柔細胞の分野壁孔は小型のスギ型で1分野に1～4個存在する。放射柔細胞の壁が厚く、じゅず状末端壁を有する。

接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型である。

以上の形質よりモミ属に同定される。モミ属は日本に5種が自生し、その内ウラジロモミ、トドマツ、シラビソ、オオシラビソの4種は亜寒帯に分布し、モミは温帯を中心に分布する。常緑高木で高さ45m、径1.5mに達する。材は保存性が低く軽軟であるが、現在では多用される。

2) マツ属複維管束亞属 *Pinus* subgen. *Diploxylon* マツ科 写真2

仮道管、放射柔細胞、放射仮道管及び垂直、水平樹脂道を取り囲むエビセリウム細胞から構成される針葉樹材である。

横断面：早材から晩材への移行は急で、垂直樹脂道が見られる。

放射断面：放射柔細胞の分野壁孔は窓状である。放射仮道管の内壁には鋸歯状肥厚が存在する。

接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型であるが、水平樹脂道を含むものは紡錘形を呈する。

以上の形質よりマツ属複維管束亞属に同定される。マツ属複維管束亞属には、クロマツとアカマツがあり、どちらも北海道南部、本州、四国、九州に分布する常緑高木である。材は水湿によく耐え、広く用いられる。

3) ヒノキ *Chamaecyparis obtusa* Endl. ヒノキ科 写真3・4

仮道管、樹脂細胞および放射柔細胞から構成される針葉樹材である。

横断面：早材から晩材への移行はゆるやかで、晩材部の幅はきわめて狭い。樹脂細胞が見られる。

放射断面：放射柔細胞の分野壁孔は、ヒノキ型で1分野に1～3個であるが、2個存在するものがほとんどである。

接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型で、1～10細胞高である。

以上の形質よりヒノキに同定される。ヒノキは福島県以南の本州、四国、九州、屋久島に分布する。日本特産の常緑高木で、通常高さ40m、径1.5mに達する。材は本理通直、肌目緻密で強韌であり、耐朽性、耐湿性ともに高い。良材であり、建築など広く用いられる。

4) ヤナギ属 *Salix* ヤナギ科 写真5

横断面：小型で丸い、放射方向にややびた道管が、単独あるいは2～3個放射方向に複合し、散在する散孔材である。

放射断面：道管の穿孔は單穿孔で、道管相互の壁孔は交互状で密に分布する。放射組織は異性である。

接線断面：放射組織は、単列の異性放射組織型である。

以上の形質よりヤナギ属に同定される。ヤナギ属は落葉の高木または低木で、北海道、本州、四国、九州に分布する。

5) シイ属 *Castanopsis* ブナ科 写真6

横断面：年輪のはじめに中型から大型の道管がやや疎に数列配列する環孔材である。晩材部で小道管が火炎状に配列する。

放射断面：道管の穿孔は單穿孔で、放射組織は平伏細胞からなる。

接線断面：放射組織は単列の同性放射組織型のものが存在する。

以上の形質よりシイ属に同定される。シイ属は本州（福島県、新潟県佐渡以南）、四国、九州に分布する。

常緑高木で、高さ 20 m、径 15 m に達する。材は耐朽性、保存性はやや低く、建築、器具などに用いられる。

6) コナラ属アカガシ亜属 *Quercus* subgen. *Cyclobalanopsis* ブナ科 写真 7

横断面：中型から大型の道管が、1～数列幅で年輪界に関係なく放射方向に配列する放射孔材である。

放射断面：道管の穿孔は単穿孔で、放射組織は平伏細胞からなる。

接線断面：放射組織は同性放射組織型で、單列のものと大型の広放射組織からなる複合放射組織である。

以上の形質よりコナラ属アカガシ亜属に同定される。コナラ属アカガシ亜属にはアカガシ、イチイガシ、アラカシ、シラカシなどがあり、本州、四国、九州に分布する。常緑高木で、高さ 30 m、径 15 m 以上に達する。材は堅硬で強靭、弾力性が強く耐湿性も高い。特に農耕具に用いられる。

7) シキミ *Illicium religiosum* Sieb. et Zucc. モクレン科 写真 8

横断面：小型で角張った道管が、ほぼ単独で密に分布する散孔材である。早材部の年輪界付近に於いて、道管が少し並ぶ傾向を示す。

放射断面：道管の穿孔は階段穿孔板からなる多孔穿孔で、階段の数は多く 40 を超える。放射組織は平伏細胞、方形細胞、直立細胞からなる。

接線断面：放射組織は、異性放射組織型で、1～2 細胞幅で、單列部が太い。

以上の形質よりシキミに同定される。シキミは、関東以西の本州、四国、九州、沖縄に分布する。常緑の小高木で、高さ 10 m、径 30 cm に達する。材は、強さ中庸で、旋作、器具、薪などに用いられる。

8) 環孔材 ring-porous wood 写真 9

横断面：部分的ではあるが、年輪のはじめに中型の道管が見られる。孔圈部外の小道管は単独あるいは主に放射方向に 2～3 個複合したもののが見られる。

放射断面：道管の穿孔は単穿孔で、放射組織は異性である。

接線断面：放射組織は異性放射組織型で、1～3 細胞幅ぐらいいある。

以上の形質より環孔材に同定される。なお本試料は、ウルシ属、ヤマグワなどに類似する点も見られるが、保存状態が悪く広範囲にわたる観察が困難であり、不明瞭な点が多いことから環孔材の同定にとどめる。

4. 考察

同定の結果、久米庭田森元遺跡 4 次調査の木製品 22 点は、ヒノキ 10 点、マツ属複維管束亜属 6 点、モミ属 1 点、ヤナギ属 1 点、シイ属 1 点、コナラ属アカガシ亜属 1 点、シキミ 1 点、環孔材 1 点であった。

弥生の木製品 6 点では、モミ属 1 点、ヒノキ 1 点、シイ属 1 点、コナラ属アカガシ亜属 1 点、シキミ 1 点、環孔材 1 点であった。匙はシキミ属で、強さ中庸で比較的硬い材である。棒状品はモミ属で、加工品片はヒノキである。杭 2 点はシイ属と環孔材、薪はコナラ属アカガシ亜属であり、周囲に生育していた広葉樹が用いられる。

古代の木製品 16 点では、ヒノキ 9 点、マツ属複維管束亜属 6 点、ヤナギ属 1 点であった。ヒノキが多く、下駄、木簡片？、曲物（底板）、棒状品、杭などに使用され多用される。杭、薪および杭状品や板状品は、マツ属複維管束亜属が使用されている。他に杭状品ではヤナギ属が使用されている。古代では、明らかにヒノキ材が多用され、杭や薪などにはマツ属複維管束亜属が用いられる。マツ属複維管束亜属は二次林種のアカマツが考えられ、遺跡の周辺が二次林化していた可能性がある。

参考文献

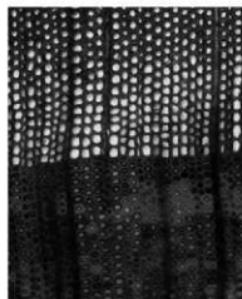
佐伯浩・原田浩（1985）針葉樹材の細胞、木材の構造、文水堂出版、p.20-48.

佐伯浩・原田浩（1985）広葉樹材の細胞、木材の構造、文水堂出版、p.49-100.

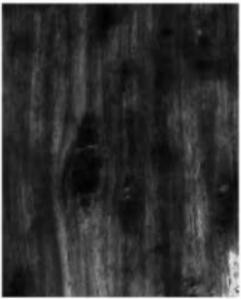
島地謙・伊東慶夫（1988）日本の遺跡出土木製品総覧、雄山閣、p.296.

山田昌久（1993）日本列島における木質遺物出土遺跡文献集成、植生史研究特別第 1 号、植生史研究会、p.242.

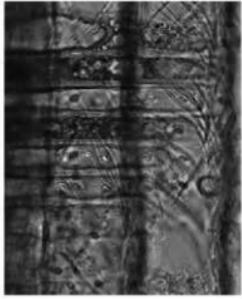
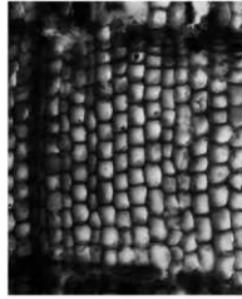
久米塙田森元遺跡4次調査の木製品 I (木材組織顕微鏡写真)



横断面 ————— : 0.2mm 放射断面 ————— : 0.05mm 接線断面 ————— : 0.2mm
1. 22 棒状品 モミ属



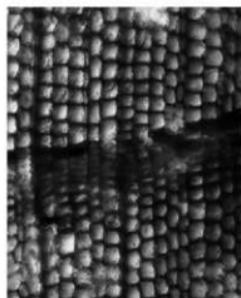
横断面 ————— : 0.2mm 放射断面 ————— : 0.05mm 接線断面 ————— : 0.2mm
2. 18 薪 マツ属複合管束亞属



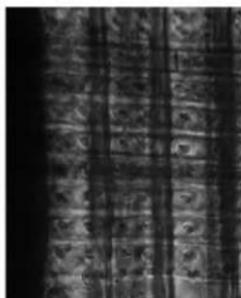
横断面 ————— : 0.2mm 放射断面 ————— : 0.05mm 接線断面 ————— : 0.2mm
3. 12 曲物 (底板) ヒノキ

久米塙田森元遺跡4次調査における樹種同定報告

久米塙田森元遺跡4次調査の木製品 II (木材組織顕微鏡写真)



横断面 ━━━━ : 0.2mm

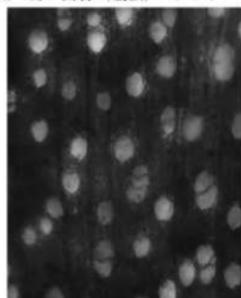


放射断面 ━━━━ : 0.05mm

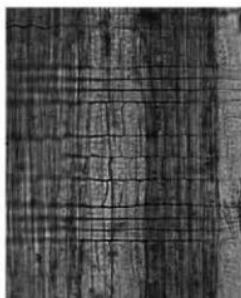


接線断面 ━━━━ : 0.2mm

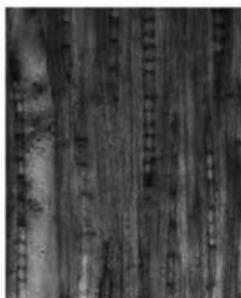
4. 13 曲物(底板) ヒノキ



横断面 ━━━━ : 0.2mm



放射断面 ━━━━ : 0.1mm



接線断面 ━━━━ : 0.1mm

5. 8 杠状 ヤナギ属



横断面 ━━━━ : 0.5mm



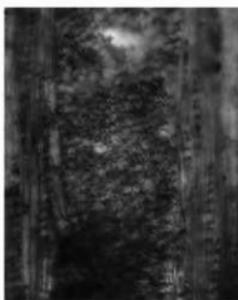
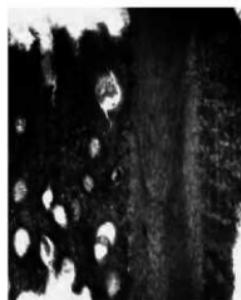
放射断面 ━━━━ : 0.2mm



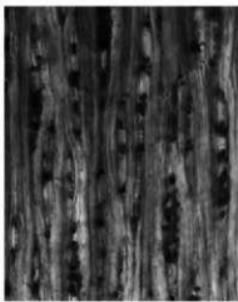
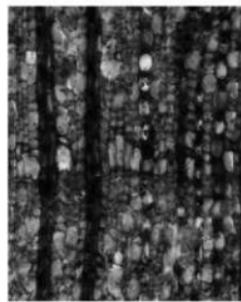
接線断面 ━━━━ : 0.2mm

6. 3 杠 シイ属

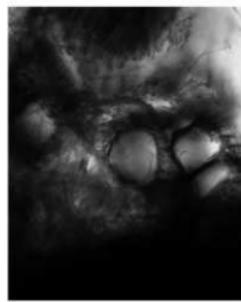
久米塙田森元遺跡4次調査の木製品 III (木材組織顕微鏡写真)



横断面 ━━━━ : 0.5mm 放射断面 ━━━━ : 0.2mm 接線断面 ━━━━ : 0.2mm
7. 21 薪 コナラ属アカガシ亜属



横断面 ━━━━ : 0.2mm 放射断面 ━━━━ : 0.1mm 接線断面 ━━━━ : 0.2mm
8. 2 匙 シキミ



横断面 ━━━━ : 0.2mm 放射断面 ━━━━ : 0.2mm 接線断面 ━━━━ : 0.2mm
9. 4 杭 環孔材

IV 平成 25 年度
普 及 啓 発 事 業

平成 25 年度の普及啓発事業

当埋蔵文化財センターは、松山市内における遺跡の発掘調査を行うとともに、出土遺物や記録資料などを整理・保管している。発掘調査終了後は、随時現地説明会を開催するとともに発掘調査報告書を刊行することにより、広く一般に公開している。

また、附属の考古館は、地域文化の発展・向上並びに調査研究活動の振興を図ることを目的として設置されたものであり、展示会、講演会、体験学習を開催するなど、市民一人ひとりの生涯学習を支援しながら、埋蔵文化財保護思想の普及啓発に努めている。平成 25 年度は下記の各種事業を実施した。

1. 展示活動
2. 教育普及活動
3. 収集・保管・育成活動
4. 出版活動
5. 資料の貸出・調査
6. 広報活動

一方、埋蔵文化財センターに隣接して設置されている文化財情報館は、松山市内で出土した文化財資料を整理・保管し、その活用を図るとともに市民に開かれた歴史学習の場としての充実を図り、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって埋蔵文化財保護施設として有機的な活用を図ることを目的としている。

1. 展示活動

常設展示室は、「海を媒介とした文化交流の中継地点としての伊予文化の独自性と、そこに生きた人々の姿」を解明し、「見る」「聞く」「触れる」「考える」を展示の基本コンセプトとした立体的な展示を心がけている。展示品は、松山平野で出土した考古資料約 500 点である。

常設展示室に隣接した特別展示室では、期間を限定し開催する展示会として(1)埋蔵文化財センター事業報告展「考古館・楽しかった 2012 展」、(2)巡回展「続・発掘へんろ」、(3)県市連携事業「掘ったぞな松山 2013」「いにしえのえひめ 2013」、(4)特別展「出土文字から探る古代の松山」、(5)地域展「味生の歴史」を開催した。その他では(6)考古館のロビー等で展示会を 7 回開催し、(7)特別展示室で実施している展示会(表 1-2・3 (①②)・5・9)を紹介する写真展を松山市役所で 5 回開催した。

(1) 埋蔵文化財センター事業報告展 「考古館・楽しかった 2012 展」(表 1-1、写真 1)

この展示会は、平成 24 年度に実施した考古館開催の展示会と出前教室、古代体験教室等について紹介するもので、古代体験教室で製作した作品と、その製作の様子を写真パネルにして展示した。

(2) 第 5 回 四国地区埋蔵文化財センター巡回展

「続・発掘へんろ—四國の中世—」(表 1-2、写真 2)

この展示会は、四国内の埋蔵文化財センター 5 団体が合同で開催する巡回展で、平成 21 年度から 6 ヶ年計画で実施しているもので、平成 25 年度は 5 年目にあたる。参加の 5 団体が発掘調査して出土した遺物を持ち寄り、今までに蓄積された情報を提供・交換することによって、観覧者の方々に埋蔵文化財の重要性を認識していただこうというものである。今年度は「四國の中世」をテーマに展示了。

(3) 愛媛県・松山市連携事業 「古代いよ発掘まつり」(表 1-3、写真 3・4)

展示会・前期展「掘ったぞな松山 2013」 後期展「いにしえのえひめ 2013」

この展示会は、前年度(平成 24 年度)松山市内で発掘調査した遺跡やその出土品、作成した

報告書の成果をいち早く市民に紹介することを通じて、松山の古代史や埋蔵文化財への興味と関心を深める機会提供を目的に、愛媛県と松山市が連携して主催した。

展示会は、前期展と後期展の2回に分けて実施した。前期展では、11遺跡からの出土品等100点の展示会と、発掘担当調査員による発掘状況を詳しく説明する報告会を実施し、後期展では、7遺跡からの出土品等100点の展示会と報告会、さらには遺跡や出土品を詳しく知るために、専門研究者による講演会を実施した。

(4) 特別展「出土文字から探る古代の松山」(表1-5、写真5)

この展示会は、考古館最大の事業であり、県内外の貴重な遺物を借用し、系統的に紹介するもので、当年度は「出土文字から探る古代の松山」をテーマにした。展示会は、飛鳥時代から奈良時代の遺跡から出土した木簡等の文字資料を取り上げ、松山と当時の都との関係や、税金・食膳等に関する資料を展示了。展示品は、松山から都へ税として送った米や鯖・鰐等の特産品に付けられた木簡、松山の地名や人名が書かれた木簡、庶民・貴族の食膳の復原品、国指定史跡の松山市久米高畠遺跡の刻書土器「久米評」等、県内外の考古資料等約130点で、展示品のうち、平城京の木簡1点は「伊予国風早郡中男作物旧鯖貳伯隻載籠」国指定重要文化財で、県内初の展示になった。会期中には、展示品を詳しく解説する展示解説会1回と講演会2回を実施した。

(5) 地域展「味生の歴史」(表1-9、写真6)

この展示会は、松山の遺跡や古代史に興味と理解を深めて頂くために、公民館等の地域を対象範囲とした発掘出土品の展示やイベント等を行い、地域の活性化を支援するものである。当年度は、味生地域を対象として、古代の遺跡を身近に感じて頂くことを目的に開催した。展示会には味生を代表する11遺跡の出土品とその関連資料、あわせて120点を展示了。

展示会のはかに、講演会・ギャラリートークを実施した。

(6) 松山市考古館ロビー展 (表1-4・6・8、写真7)

この展示会は、考古館のロビーにて「発掘情報展」(5回)、「古代の蓮展」(1回)、新年企画展「干支と考古学」(1回)を開催した。

(7) 松山市考古館写真展 (表1-10、写真8)

この展示会は、考古館で開催する各展示会の案内を兼ねて、松山市役所1階ロビーにおいて展示会のポスターや展示品に関する写真パネル等を展示し、展示会への関心を高める機会を提供するものである。当年度は5回開催した。

2. 教育普及活動

教育普及活動としては、市民を対象に埋蔵文化財保護思想の啓発普及を目的とした講演会・体験学習・考古学講座などを開催し、職員の資質・技術向上を目的とした研修等も実施した。

(1) 講演会・展示解説会・考古学講座・演奏会 (表2-1~12、写真9~16)

展示会関係では、展示解説会、報告会、講演会、ギャラリートークをあわせて17回実施した。

また、演奏会では、考古館ロビーにて箏コンサートを計12回開催し、好評を得た(延べ222人)。

(2) わかりやすい考古学講座 (表2-13、写真13・14)

当年度は松山市制120周年記念・松山市埋蔵文化財センター・松山市考古館20周年記念事業

に伴い平成 22 年度に刊行した書籍『発掘 松山の遺跡』を基にして、時代ごとに市内の遺跡や出土品について、当埋蔵文化財センター職員と市教育委員会職員がスライドや実物で詳しく解説した。講座は 6 月以降、各月ごとに計 10 回実施し、延べ 476 人の参加を得た。

(3) 埋蔵文化財連続公開講座「松山古代史セミナー」(表 2 - 14、写真 15・16)

市内に所在する遺跡の周知並びに活用を図り、市民の地域の歴史に対する興味関心を高めるため、国指定史跡葉佐池古墳を中心に市内遺跡や埋蔵文化財の講座及び見学会を市民対象に平成 25 年度～26 年度の 2 カ年計画で開催するもので、1 年目となる 25 年度は歴史の流れと地域の特色を掴むために、その概要を学習する講座にした。講座は 3 回実施し、延べ 222 人の参加を得た。

(4) 古代体験教室 (表 3、写真 17～24)

当教室は、「石勾玉を作ろう」、「ガラス勾玉を作ろう」、「銅鏡作り」、「銅鏡作り」「石こうでミニ銅鐸・銅鏡・分銅形土製品作り」、「ふんどう君ペンダント作り」、「染物体験」「考古館で描こう」、「火おこし体験」を実施し、古代のもの作りを体験することで、古代人の苦労や恵を学ぶことを目的としている。年間で 120 回実施し、4,583 人の参加を得た。

なお、今年度は、8 月 8 日の「まつやま子どもの日」に複数の体験ができる「古代体験まつり」を初めて実施し、延べ 529 人の参加を得た。

(5) 遺跡見学会 (表 4、写真 25)

見学会は、展示会期中に歴史バスツアー 4 回、古代史セミナー・バスツアー 1 回、遺跡見学会 1 回の計 6 回実施し、延べ 227 人の参加を得た。

(6) 体験学習 (団体来館) (表 5、写真 26)

当年度には 84 団体、3,612 人が来館され、常設展示や収蔵庫、復元室等の施設見学を行うとともに、火おこし体験や古代衣装の着付け体験を通じて、より身近に感じながら歴史を学習した。

(7) 現地説明会 (表 6、写真 27)

遺跡の見学を通して、市民が埋蔵文化財に対する興味や関心をより一層持つてもらうために開催するものである。当年度は、祝谷大地ヶ田遺跡（4 次調査）など 5ヶ所の遺跡において現地説明会を実施し、528 人の参加者を得た。

(8) 職場体験 (表 7)

当センターでは、中学校・高等学校で教育の一環として実施されている「職場体験学習」や「インターンシップ」を受託している。当年度は中学校 2 校と高等学校 1 校から、計 23 人の生徒を受け入れ、埋蔵文化財の発掘調査や出土品整理の業務、さらに考古館の普及啓発業務等を体験した。

(9) 出前考古学教室 (表 8、写真 28)

「総合的な学習の時間」、「選択教科社会科の授業」、「文化祭」等の利用では、各学校からの要請を受けて、小・中・高等学校や公民館に赴き、出前考古学教室を実施している。当年度は 72 回で 4,361 人が受講した。

(10) 職員研修・会議 (表 9)

文化庁主催のミュージアム・エデュケーター研修をはじめとして、日本博物館協会等の研修会や会議に参加するとともに、出土品等では専門研究者を招聘して指導・分析に伴い講義等の所内研修を実施し、職員の資質並びに技術の向上と業務の円滑な推進を図っている。

3.収集・保管・育成活動

(1) 大連古代蓮（表1－6、写真29）

平成10年4月に松山市農業指導センターから古代蓮の株を分けていただき、育成をしている。この古代蓮は、平成8年1月に中国大連市の観光訪問団が松山を訪れた際に、大連市観光局局長の張宏安氏から大連市で出土した千年前の蓮の種子を松山市に寄贈していただいたもので、農業指導センターが育成していたものである。当年度は113輪開花した。

(2) 古代米（表1－7、写真30）

考古館の玄関前で赤米・黒米を育成をしている。

4.出版活動（表10・11）

当センターでは、考古館主催の展示会・講演会などを開催するに先立ち、多くの観覧者を募るために展示会4件分のポスター・チラシ及び解説書等3冊を発刊した。また、発掘調査の成果を公開する発掘調査報告書等を8冊刊行した。

5.資料の貸出・調査（表12・13、写真31）

当センターでは、各博物館や教育委員会主催事業への出展や、研究者からの資料調査の要望などに応じ、貸出35件と調査16件に協力した。

6.広報活動（表14、写真32）

当センターでは、展示活動や教育普及活動等の広報活動を通じて、施設のPRと利用推進の充実を図っている。当館のイメージキャラクター「ふんどう君」の出演依頼に応じて、10件の協力を行った。

7.考古館月別入館者数調（表15）

普及啓発事業

表1 展示会一覧

No.	展示会名	会期	会場	観覧者数(人)
1	「考古館・楽しかった2012展」	平成25年4月2日(火)～4月21日(日)	特別展示室 ロビー	861
2	第5回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 「続・発掘へんろ～四国の中世～」	平成25年4月27日(土)～6月23日(日)	特別展示室 ロビー	2,367
3	愛媛県・松山市連携事業 「古代いよ発掘まつり」	① 前期展 平成25年6月6日(土)～9月1日(日)	特別展示室 ロビー	2,285
		② 後期展 「いにしえのえひめ2013」 平成25年9月7日(土)～10月14日(月)		1,122
4	ロビー展「発掘情報展」	① 松山城二之丸跡4次調査(城の3号墳) 平成25年7月6日(土)～9月1日(日)	ロビー	1,850
		② 税行町地塊4次調査 平成25年7月9日(火)～9月1日(日)		1,733
		木屋町の古墳群・今富墓跡3次調査・奈良墓跡6次調査 平成25年9月7日(土)～10月14日(月)		884
		文部省道53・54次調査 平成26年2月1日(土)～3月16日(日)		2,144
		松山城三之丸跡16次調査 平成26年3月21日(金)～3月30日(日)		258
		合計		27,312
5	特別展「出土文字から探る古代の松山」	平成25年10月26日(土)～11月24日(日)	特別展示室 常設展示室一部	754
6	ロビー展「大漫古代菴の育成と展示会」	① 育成：平成25年4月2日(火)～平成26年3月30日(日) ② 展示会：平成25年6月12日(水)～平成26年3月30日(日)	考古学玄関前 ロビー	— 10,054
7	ロビー展「古代菴の育成」	平成25年5月23日(木)～10月31日(木)	考古学玄関前	—
8	ロビー展「新出土金銀鏡「干支と考古学」」	平成25年12月3日(火)～平成26年1月19日(日)	特別展示室	664
9	地域展「味生の歴史」	平成26年2月1日(土)～3月16日(日)	特別展示室 ロビー	2,336
10	松山市役所庁ロビー写真展	① 平成25年5月8日(水)～5月17日(金) ② 7月9日(火)～7月19日(金) ③ 9月10日(火)～9月20日(金) ④ 11月6日(水)～11月15日(金) ⑤ 平成26年2月4日(火)～2月14日(金)	松山市役所庁	—

表2 教育普及活動一覧（考古学講座・講演会等）(1)

No.	事業名	日時	会場	講師・報告者(敬称略)	聴講者数(人)
1	第5回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 「続・発掘へんろ～四国の中世～」	平成25年4月27日(土)	講堂	当センター主査 梅木謙一 愛媛県埋蔵文化財センター担当課長 中野良一	30
2	第5回四国地区埋蔵文化財センター巡回展 「続・発掘へんろ～四国の中世～」講演会	① 5月11日(土) ② 6月1日(土)	講堂	愛媛県埋蔵文化財センター担当係長 萩田圭子 愛媛県埋蔵文化財センター調査員 隆木清志	52 56
		③ 7月6日(土)		当センター調査員 セミナー主査 桑田俊哉 愛媛県埋蔵文化財センター主査 藤本達一	54
3	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」前開催「探ったぞな松山2013」	7月26日(金)	講堂	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」主査 前開催「探ったぞな松山2013」 親子考古講座	16
4	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」後開催「いにしえのえひめ2013」	7月27日(土)	講壇	愛媛県埋蔵文化財センター主査 多田仁 愛媛大学名誉教授	12 28
5	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」前開催「探ったぞな松山2013」講演会	8月10日(土)	講堂	愛媛県埋蔵文化財センター理事長 前田貴知雄	96
6	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」後開催「いにしえのえひめ2013」報告会	9月21日(土)	講堂	愛媛県埋蔵文化財センター資料係長 萩田昌史	55
7	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」後開催「いにしえのえひめ2013」講演会	10月5日(土)	講堂	愛媛大学名誉教授 下條信行	47
8	特別展「出土文字から探る古代の松山」講演会	① 10月27日(日) ② 11月17日(土)	講堂	学習院大学文学部教授 鈴江宏之 独立行政法人奈良県文化財研究所 都城発掘調査部史料研究室長 渡辺晃宏	52 66
		③ 11月2日(土)		当センター主任学芸員 小玉重紀子	20
9	特別展「出土文字から探る古代の松山」講解会	① 平成26年2月1日(土) ② 3月8日(土)	講堂	独立行政法人国之文化財機構 奈良文化財研究所、奈空研究員 松井章 奈良県立井筒向考古研究センター 主任研究員 横本輝彦	81 175
		③ 3月1日(土) 親子		当センター主任学芸員 加藤次郎 小玉重紀子	7 5 17
10	地域展「味生の歴史」ギャラリートーク	① 2月15日(土) 午前 ② 2月15日(土) 午後 ③ 3月1日(土) 親子	特別展示室	丹生谷愛恵(松山市立幼稚園5年生) 和田裕也(松山市立幼稚園4年生) 甲村姫菜(松山市立たばななし小学校6年生) 前田花恋(祇園町立祇園中部小学校3年生) 佐野祐衣(松山市立たばななし小学校6年生)	17 16 23 28 20
		④ 3月15日(土) 午前			5
		⑤ 3月15日(土) 午後			5
		⑥ 3月15日(土) 親子			5
		⑦ 3月15日(土) 午前			5
11	地域展「味生の歴史」ギャラリートーク	① 3月15日(土) 午前 ② 3月15日(土) 午後 ③ 3月15日(土) 親子	特別展示室	丹生谷愛恵(松山市立幼稚園5年生) 和田裕也(松山市立幼稚園4年生) 甲村姫菜(松山市立たばななし小学校6年生) 前田花恋(祇園町立祇園中部小学校3年生) 佐野祐衣(松山市立たばななし小学校6年生)	17 16 23 28 20
		④ 3月15日(土) 午前			5
		⑤ 3月15日(土) 午後			5
		⑥ 3月15日(土) 親子			5
		⑦ 3月15日(土) 午前			5
12	ロビー講コンサート	① 平成25年4月6日(土) ② 5月11日(土) ③ 6月1日(土)	エントランス	丹生谷愛恵(松山市立幼稚園5年生) 和田裕也(松山市立幼稚園4年生) 甲村姫菜(松山市立たばななし小学校6年生) 前田花恋(祇園町立祇園中部小学校3年生) 佐野祐衣(松山市立たばななし小学校6年生)	17 16 23 28 20
		④ 7月6日(土)			5
		⑤ 8月20日(木)			5
		⑥ 8月20日(木)			5
		⑦ 8月20日(木)			5

普及啓発事業

(2)

No.	事業名	日時	会場	講師・報告者（敬称略）	聴講者数（人）
12	ロビー等コンサート	⑥ 9月 14日 (土) ⑦ 10月 26日 (土) ⑧ 11月 2日 (土) ⑨ 12月 8日 (日)	内島雅子 松澤由香 小田口佳代 様 平成 26年 1月 18日 (土) ⑩ 2月 15日 (土) ⑪ 3月 1日 (土)	舟生谷孝一郎 (松山市立花原小学校 3年生) （正承那家会・船越） （祇園町立宮内小学校 5年生）ほか （祇園町立宮内小学校 5年生）ほか 舟生谷愛理 (祇園町立花原小学校 5年生) 伊藤雅美 隆 (正承那家会・准顧問) ほか 内島雅子 様 (正承那家会・船越)	13 13 21 15 15 18 23
		⑫ 平成 26年 1月 18日 (土)	エンタス		222
		⑬ 2月 15日 (土)			
		⑭ 3月 1日 (土)			
		⑮ 平成 25年 6月 1日 (土)	講堂	当センター・森 当センター・任学芸員	58 57
		⑯ 7月 6日 (土)	発掘現場	当センター・任調査員	加藤次郎
		⑰ 8月 3日 (土)		水谷実紀	44
		⑱ 9月 7日 (土)		当センター・任調査員	前内慎
		⑲ 10月 5日 (土)		当センター・任調査員	相原浩二
		⑳ 11月 2日 (土)	講堂	当センター・任調査員	吉岡和哉
		㉑ 12月 7日 (土)		松山市教育委員会主事	厚見豊宏
		㉒ 平成 26年 1月 11日 (土)		当センター・任調査員	山本雅一
		㉓ 2月 1日 (土)		当センター・任調査員	小玉幸紀子
		㉔ 3月 1日 (土)		松山市教育委員会主事	西村真人
		㉕ 平成 25年 12月 14日 (土)	県歴博	松山市教育委員会主事	武田泰子
		㉖ 平成 26年 1月 18日 (土)	講堂	愛媛県歴史文化博物館 専門学芸員	兵頭勲
		㉗ 2月 16日 (日)	小野 公民館	愛媛大学名誉教授 井川信行	82
		㉘ 3月 1日 (土)		県歴史文化博物館 専門学芸員	95
				合計 42 回	1,668

表3 教育普及活動一覧（古代体験教室）

(1)

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数（人）
1	石垣玉を作ろう	① 平成 25年 5月 25日 (土) ② 8月 6日 (火) ③ 8月 8日 (木) ④ 8月 28日 (木) ⑤ 9月 14日 (土) ⑥ 10月 12日 (土) ⑦ 10月 18日 (金) ⑧ 10月 24日 (木) ⑨ 10月 25日 (金) ⑩ 10月 26日 (土)	考古館 講堂 (公財) 松山国際交流協会 (韓国・松山の中学生) 考古館 講堂 考古館 北条みるさと館 考古館 講堂 八重高瀬町立久方小学校 松山市立東雲中学校 私立新田青雲中等教育学校 味酒紀児童クラブ	36 30 26 106 29 13 9 2 6 52
		⑪ 4月 16日 (火) ⑫ 5月 28日 (火) ⑬ 6月 20日 (火) ⑭ 7月 4日 (火) ⑮ 7月 23日 (火) ⑯ 6月 21日 (金) ⑰ 9月 17日 (火) ⑱ 11月 1日 (金) ⑲ 11月 2日 (土) ⑳ 11月 3日 (日) ㉑ 11月 7日 (火)	松山市立株井小学校 松山市立立花小学校 松山市立屋代小学校 松山市立みどり小学校 東雲公民館 たちばな児童クラブ 松山市立屋代小学校 PTA 松山市立東雲中学校 松山市立津田中学校 松山市立柳中学校 松山市立久吉中学校 松山市立津田中学校	123 15 18 29 45 22 70 22 28 20 28 24
		㉒ 平成 26年 3月 9日 (日) ㉓ 1月 17日 (金) ㉔ 1月 17日 (金)	中島総合文化センター 考古館 講堂 考古館 講堂	19 19 5 5
		㉕ 2月 21日 (金) ㉖ 2月 22日 (土)	考古館 講堂	10 12
		㉗ 7月 12日 (金) ㉘ 8月 8日 (木)	考古館講堂 (味生公民館)	19 109
		㉙ 8月 29日 (木) ㉚ 10月 24日 (木)	考古館 講堂	7 7
		㉛ 平成 26年 3月 30日 (木)	私立松山東雲中学校	164 18
		㉜ 平成 25年 8月 21日 (火) ㉝ 8月 23日 (金)	松山市立津田中学校 たちばな児童クラブ 菫葉小わくわくスクール	4 15 40
		㉞ 8月 30日 - 11月 1日	合計 42 回	1,668
2	ガラス勾玉を作ろう	㉟ 2月 21日 (金) ㉟ 2月 22日 (土)	考古館 講堂	10 12
		㉟ 10月 00 - 14 - 30		
3	古代の技術を学ぼう ～合金編～	㉟ 平成 25年 7月 12日 (金) ㉟ 8月 8日 (木)	考古館講堂 (味生公民館)	19
		㉟ 10月 00 - 16 - 30	考古館 講堂	109
		㉟ 10月 00 - 11 - 30	考古館 講堂	7
		㉟ 13: 30 - 15 - 00	考古館 講堂	164
		㉟ 10月 00 - 13 - 30	私立松山東雲中学校	18
		㉟ 9: 00 - 10 - 30	松山市立津田中学校	4
		㉟ 13: 30 - 15 - 00	たちばな児童クラブ	15
		㉟ 9: 30 - 11 - 00	菫葉小わくわくスクール	40
		㉟ 10: 00 - 11 - 30	合計 42 回	1,668

普及啓発事業

教育普及活動一覧（古代体験教室）

(2)

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数 (人)
3	古代の技術を学ぼう ～合金編～	③ 11月2日(土) 12:25~15:20	松山市立椿中学校	28
		④ 平成26年1月23日(木) 15:05~15:50	松山市立みどり小学校	30
		⑤ 1月30日(木) 15:00~15:45	松山市立鰐江小学校	17
		⑥ 2月23日(日) 12:30~15:00	愛媛県生涯学習センター	50
		⑦ 3月9日(日) 10:00~14:00	中島総合文化センター	1
		① 平成25年11月20日(木) 10:00~12:00	考古館 講堂	12
		② 平成26年2月8日(土) 10:00~12:00		4
4	古代の技術を学ぼう ～石こう編～	「石こうでミニ陶器・瓶器・分離粘土製品作り」(来館)		16
		平成25年8月8日(木) 10:00~16:00	考古館 講堂	42
		「石こうでミニ陶器作り」(出前)	10月31日(木) 15:05~15:50	松山市立みどり小学校 30
5	ふんどう君ペンダント作り	① 4月27日(土)		8
		② 4月28日(日)		9
		③ 4月29日(月)		6
		④ 5月1日(水)		2
		⑤ 5月2日(木)		2
		⑥ 5月3日(金)		13
		⑦ 5月4日(土)		3
		⑧ 5月5日(日)	9:00~17:00	考古館エントランス・講堂 9
		⑨ 5月6日(月)		98
		⑩ 8月6日(火)		11
		⑪ 8月7日(水)		0
		⑫ 8月8日(木)		6
		⑬ 8月9日(金)		27
		⑭ 8月10日(土)		1
6	染物体験	⑮ 8月11日(日)		0
		① 8月22日(木) 10:00~11:00	東雲児童クラブ	28
		② 11月16日(土) 10:00~12:00	こども劇・考古館准拠事業	50
		③ 平成26年2月20日(木) 15:00~15:45	松山市立鰐江小学校	12
7	考古館で描こう	① 平成25年8月6日(火)		2
		② 8月7日(水)		0
		③ 8月8日(木)	9:00~17:00	考古館エントランス 3
		④ 8月9日(金)		0
		⑤ 8月10日(土)		1
		⑥ 8月11日(日)		0
8	大おこし体験	⑦ 7月30日(火)		17
		⑧ 8月1日(水)	10:00~12:00	考古館 講堂 13
		⑨ 8月2日(木)		30
		⑩ 平成25年7月31日(水)	10:00~12:00	考古館 講堂 20
		⑪ 平成26年1月24日(金)		33
		⑫ 平成26年2月1日(木)		13
		⑬ 平成26年2月8日(木)	10:00~16:00	情報館 13
		⑭ 平成25年4月10日(火)		27
		⑮ 5月(9件)		26
		⑯ 6月(1件)		2
9	来館・個人	⑰ 7月		0
		⑱ 8月(3件)		100
		⑲ 9月		0
		⑳ 10月	考古館 展外	188
		㉑ 11月(2件)		5
		㉒ 12月		0
		㉓ 平成26年1月		0
		㉔ 2月(2件)		6
		㉕ 3月(3件)		12
		㉖ 4月(1件)		
10	来館・団体	㉗ 平成25年4月10日(水) 9:00~11:30	松山市立たちはな小学校	100
		㉘ 4月12日(金) 9:00~11:30	松山市立みどり小学校	119
		㉙ 4月16日(火) 9:00~15:00	松山市立鰐江小学校	133
		㉚ 4月18日(木) 10:00~11:30	松前町立園田中学校	110
		㉛ 4月26日(金) 9:00~11:00	私立清美栄或中等教育学校	133
		㉜ 5月1日(水) 9:15~11:20	松山市立吉野前小学校	86
		㉝ 5月9日(木) 9:00~11:00	松山市立三津浜小学校	47
		㉞ 5月10日(金) 10:00~14:00	松山市立和氣小学校	116
		㉟ 5月16日(木) 9:30~11:30	松山市立鷲小学校	195
		㉟ 5月29日(木) 9:30~13:40	松山市立石小学校	170
		㉟ 5月13日(水) 14:30~16:20	愛媛大学 留学生	28
		㉟ 7月29日(土) 13:30~15:00	私立愛光幼稚園(台湾留学生)	31
		㉟ 8月6日(火) 9:30~12:00	(公財) 松山国際交流協議会	30
		㉟ 10月25日(金) 9:30~15:00	私立新田青雲中等教育学校	91
		㉟ 10月31日(木) 10:00~11:30	今治市立龜岡小学校	16

普及啓発事業

(3)

No.	事業名	日 時	会場・団体名	参加者数 (人)	
8 火おこし体験	来館・団体	56 11月13日(水) 13:00~15:00	愛媛大学(ドイツ留学生)	28	
		57 平成26年1月22日(水) 13:00~16:00	愛媛大学(韓国留学生)	18	
		58 2月1日(土) 10:00~12:00	愛媛大学博物館講座	15	
		59 2月8日(土) 13:30~15:30	都市環境学習センター	28	
		60 2月20日(木) 10:00~12:00	東瀛志立北川井小学校	85	
		61 3月4日(火) 10:00~11:30	松山市立椿小学校	161	
		62 3月4日(火) 12:00~14:00	伊予志立中込小学校	41	
		63 3月5日(水) 9:00~11:30	松山市立辰巳小学校	100	
		64 3月6日(木) 9:10~12:00	松山市立さくら小学校	140	
		65 3月6日(木) 12:30~14:30	松山市立藤原小学校	91	
		66 3月7日(金) 12:00~13:30	東瀛志立川上小学校	85	
		67 3月14日(金) 9:30~11:30	松山市立素樺小学校	97	
	(1) 平成25年4月11日(木) 9:30~12:00				
	(2) 4月18日(木) 10:25~14:35				
	(3) 5月8日(水) 13:45~14:55				
	(4) 5月9日(木) 13:55~15:35				
	(5) 5月23日(木) 15:05~15:50				
	(6) 11月26日(木) 15:10~15:55				
	合計120回				4,583

表4 教育普及活動一覧（遺跡見学会）

No.	事業名	日 時	内容（見学地）	参加者数 (人)
1	「振ったそな松山2013「歴史バスター」①親子	平成25年8月2日(金) 9:00~17:00	・吉古館・北条ふるさと館・朝音ふるさと美術古墳館 ・朝音下経道跡	38
2	「わかりやすい考古学講座」 【免賜・松山の遺跡Ⅱ】	8月3日(土) 10:00~11:30	・遺跡見学会「北京遺跡・3次開拓」	44
3	「いにしえのひみち2013「歴史バスター」②一般	9月14日(土) 8:30~15:15	・吉古館・国史跡佐佐道古墳・愛媛大学ミュージアム	33
4	「いにしえのひみち2013「歴史バスター」③一般	9月28日(土) 8:30~16:40	・吉古館・四国中央市考古資料館・国史跡宇治山古墳	31
5	「いにしえのひみち2013「歴史バスター」④一般	10月13日(日) 9:00~17:00	・吉古館・愛媛県歴史文化博物館・国史跡西廻森古墳	36
6	「周滅文化遺伝講座①」 【古代史セミナー】バスター	12月14日(土) 9:00~17:00	・吉古館・愛媛県歴史文化博物館	45
合計				227

表5 教育普及活動一覧（体験学習・団体来館）

No.	学校名・団体名	学 年	日 時	内 容	参加者数 (人)
1	松山市立ちばな小学校	6年	平成25年4月10日(水)	館内案内・火おこし	100
2	松山市立珠生第一小学校	6年	4月12日(金)	館内案内・火おこし	119
3	愛媛新聞カルチャースクール	—	4月13日(土)	館内案内・講義	10
4	松山市立味生小学校	6年	4月16日(火)	館内案内・考古古墳群見学・火おこし・石勺工作り	133
5	松前町立岡田中学校	1年	4月18日(木)	館内案内・火おこし	110
6	私立済平中等教育学校(高槻校)	1年	4月26日(金)	館内案内・火おこし	133
7	松山市立御所小学校	6年	5月1日(木)	館内案内・火おこし	86
8	松山市立三津浜小学校	6年	5月9日(木)	館内案内・火おこし	47
9	松山市立和氣小学校	6年	5月10日(金)	館内案内・火おこし・客谷古墳群見学	116
10	愛媛新聞カルチャースクール	—	5月11日(土)	館内案内・講義	10
11	松山市立牛久味酒小学校	6年	5月16日(木)	館内案内・火おこし	195
12	桜町会	—	5月16日(木)	館内案内	8
13	文化めぐり[1人でもできる文化めぐり]	—	5月19日(日)	館内案内	35
14	文化めぐり[「活動クラブ懸鈴鶴寿会」]	—	5月21日(火)	館内案内	38
15	俳句結婚[花信の詩]	—	5月26日(日)	館内案内	52
16	松山市立牛久味酒小学校	6年	5月29日(水)	館内案内・火おこし・客谷古墳群見学	170
17	松山市公民館連絡協議会	—	6月5日(木)	館内案内	44
18	愛媛新聞カルチャースクール	—	6月8日(土)	館内案内・講義	7
19	愛媛大学留学生	—	6月13日(木)	館内案内・火おこし	28
20	松山をやま歩きの会	—	6月15日(土)	館内案内	20
21	「イマ・サービスアーティスト」	—	6月15日(土)	館内案内	15
22	八幡浜市立市史記念会	—	6月16日(日)	館内案内	9
23	済生会医療	—	6月23日(日)	館内案内	20
24	松山市立公民館	—	7月12日(金)	館内案内・合全で銅鏡作り	19
25	愛媛新聞カルチャースクール	—	7月13日(土)	館内案内・講義	10
26	私立文化園(台湾・道明中学高等学校含む)	—	7月20日(土)	館内案内・火おこし	31
27	松山市立小学校社会科主任会	—	7月23日(火)	館内案内	57
28	松山市学校事務主任会	—	7月24日(水)	館内案内	80

普及啓発事業

教育普及活動一覧（体験学習・団体来館）

(2)

No.	学校名・団体名	学年	日 時	内 容	参加者数 (人)
29	ケアジャパン	—	7月25日(木)	船内案内	25
30	四国国際初中学校	—	7月30日(火)	船内案内	17
31	全因路跡整備市町村協議会四国地区協議会 (公財) 檜山国際交流協会	—	8月1日(木)	船内案内	30
32	(韓国) 日本の中学年	—	8月6日(火)	船内案内、石垣玉作り、火おこし	30
33	松前町立岡田中学校	2年	8月7日(水)	職場体験	6
34	松前町立岡田中学校	2年	8月8日(木)	職場体験	6
35	中央大学	—	8月24日(土)	船内案内	2
36	海洋考古学会	—	9月7日(土)	船内案内	33
37	海洋考古学会	—	9月8日(日)	船内案内	22
38	ディーアビス星園	—	9月30日(火)	船内案内	43
39	(公財) 爰媛県雅楽文化財センター	—	9月12日(木)	船内案内	3
40	北条ふるさと館	—	9月14日(土)	船内案内、石垣玉作り	10
41	石内料内	—	9月14日(土)	船内案内	13
42	宇和島話会	—	9月21日(土)	講義	13
43	はわの星議会	—	9月29日(日)	船内案内	10
44	伊台湾風会	—	10月3日(木)	船内案内	8
45	道残ルームホールドームディケ	—	10月8日(火)	船内案内	20
46	大洲歴史文化教室	—	10月12日(土)	船内案内	30
47	久万高原町立久万小学校	4年	10月18日(金)	船内案内、石垣玉作り	40
48	文化めぐり(小学校自由会)	—	10月22日(火)	船内案内	34
49	私の島山東高等学校	2年	10月24日(木)	船内案内、石垣玉作り、銅鋳作り	350
50	私の島山青青高等専修学校	1年	10月25日(金)	船内案内、火おこし、古代衣装、石垣玉作り	91
51	味酒祭りクラブ	—	10月26日(土)	船内案内、石垣玉作り	61
52	松山市立味酒祭り小学校	5年	10月29日(火)	船内案内	20
53	今治市立鷲岡中学校	6年	10月31日(木)	船内案内、講義、火おこし	16
54	愛媛大学学留宿(ドイツ)	—	11月13日(水)	船内案内、火おこし	28
55	松山市立雄町中学校	2年	11月19日(火)	職場体験	3
56	松山市立津田中学校	1年	11月20日(水)	講義、船内案内	28
57	愛媛県立松山市立高校	1年	11月21日(木)	職場体験	8
58	文化めぐり(北条市十字奉仕団)	—	11月26日(火)	船内案内	39
59	愛媛県社会福祉協議会	—	12月4日(水)	船内案内	17
60	愛媛県開拓キャラクタークルー	—	12月14日(土)	船内案内、講義	7
61	愛媛大学(韓国留学生)	—	平成26年 1月22日(水)	船内案内、火おこし	18
62	愛媛大学博物館講座	—	2月1日(土)	船内案内、火おこし	15
63	愛媛県開拓キャラクタークルー	—	2月8日(土)	船内案内、講義	6
64	郡山城址学習センター	—	2月8日(土)	船内案内、火おこし	28
65	松山市立畜産農業専門主任会	—	2月14日(金)	船内案内	59
66	東瀛市立北吉川小学校	5年	2月20日(木)	船内案内、火おこし	85
67	國學院大學文部部	—	2月20日(木)	船内案内	39
68	安城市若柳高齢者クラブ	—	2月23日(日)	船内案内	16
69	松山市立櫛橋小学校	6年	3月4日(火)	船内案内、火おこし	161
70	伊予市立中山小学校	5・6年	3月4日(火)	船内案内、火おこし	41
71	松山市立反対小学校	5年	3月5日(水)	船内案内、火おこし	100
72	松山市立さくら小学校	5年	3月6日(木)	船内案内、火おこし	140
73	松山市立瀬戸崎小学校	6年	3月6日(木)	船内案内、火おこし	91
74	東瀛市立西谷小学校	1~6年	3月6日(木)	船内案内	76
75	東瀛市立上川上小学校	5年	3月7日(金)	船内案内、火おこし	85
76	愛媛県開拓キャラクタークルー	—	3月8日(土)	船内案内	9
77	ひめの会	—	3月9日(日)	船内案内	10
78	株式会社	—	3月11日(火)	船内案内	14
79	西予市立野村町西小	2~6年	3月13日(木)	船内案内、古代衣装	27
80	松山市立蘿蔓小学校	5年	3月14日(金)	船内案内、火おこし	97
81	松山城観察寄りの会(第二回)	—	3月16日(日)	船内案内	27
82	松山市立津田中学校(特別支援学級)	1~3年	3月20日(木)	銅鋳作り、船内案内	5
83	さくら句会	—	3月25日(火)	船内案内	6
84	西町内会	—	3月30日(日)	船内案内	15
合計					3612

表6 教育普及活動一覧(現地説明会)

No.	道跡名	日時	道跡の主な概要	見学者数 (人)
1	祝谷大滝・田道跡4次調査	平成25年 7月7日(日)	弥生時代~古墳時代(石藏穴、椎穴式石室)	180
2	文底谷路 53・54次調査	11月30日(土)	53次: 鐘形時代~奈良時代(溝・自然流路) 54次: 弥生時代~奈良時代(溝・土堤・自然流路)	80
3	久米澤田古墳跡2次調査	12月27日(金)	古墳時代(溝・土城)	10
4	松山城・丸之丸跡16次調査	平成26年 1月26日(日)	江戸時代(三之丸奥殿、東西・南北方向道路)	138
5	東野路・木道跡5次調査	3月15日(土)	繩文時代~奈良時代(土堤・壠穴建物・板立柱建物ほか)	120
合計				528

普及啓発事業

表7 教育普及活動一覧（職場体験）

No.	学校名	学年	日時	内容	参加者数 (人)
1	松前町立岡田中学校	2年	8月7日(水) 8月8日(木)	9:00 ~ 17:00 職場体験	6 6
2	松山市立堀新中学校	2年	11月19日(火) 11月20日(水)	9:00 ~ 16:00 職場体験	3 3
3	愛媛県立松山北高校	1年	11月21日(木)	14:00 ~ 15:30 職場体験	8 8
				合計 3校4件	23

表8 教育普及活動一覧（出前考古学教室） (1)

No.	学校名・団体名	学年	日 時	内 容	参加者数 (人)
1	松山市立堀郡小学校	6年	① 平成25年4月11日(木) ② 10月25日(金)	講義・火おこし 講義	90 12
		3年	⑤ 5月28日(火) ⑥ 6月13日(木) ⑦ 7月4日(木) ⑧ 9月26日(木) ⑨ 10月17日(木) ⑩ 10月24日(木) ⑪ 11月14日(木) ⑫ 11月21日(木) ⑬ 11月28日(木) ⑭ 12月12日(木)	講義・校区の道路 操作り竹刷 石匂玉作り 石塗り作業① 石塗り作業② 石塗り作業③ 分鋼作り製品 かっぽは見学 須恵器にチャレンジ 鋼鏡バブル	40 29 29 30 30 30 30 30 30 30 30
2	松山市立みどり小学校	4~6年	⑮ 平成26年1月23日(木) ⑯ 1月30日(木) ⑰ 2月27日(木)	鋼鏡作り(合金) 土器バブルにチャレンジ ふり返り学習	30 30 30 515
3	松山市立福井小学校	6年	平成25年5月9日(木)	講義・火おこし	192
		6年	① 4月18日(木) ② 5月25日(木)	講義・火おこし 講義	114 17
			③ 5月16日(木) ④ 6月13日(木) ⑤ 6月20日(木) ⑥ 9月26日(木) ⑦ 10月10日(木) ⑧ 10月17日(木) ⑨ 11月28日(木) ⑩ 平成26年1月16日(木) ⑪ 1月20日(木) ⑫ 2月20日(木)	土器バブルにチャレンジ 古代衣装 石匂玉・管工作り 石塗り作業① 石塗り作業② 桃彫み・製鉄 火おこし・報銛 おひぎ作り・講義(木簡) 鋼鏡作り(合金) ふんどう君パンダント作り	18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 17 17 17 18
4	松山市立廻江小学校	4~6年	⑬ 3月6日(木)	まとめ	327
5	松山市立阿南小学校	6年	平成25年5月10日(木)	講義・火おこし	19 19
			① 5月2日(木) ② 5月31日(金)	講義	198
			③ 6月5日(木) ④ 6月21日(金)	土器作り 学習相談	188 168
6	松山市立殊酒小学校	6年	⑤ 6月26日(木) ⑥ 7月1日(火) ⑦ 7月9日(火)	古代衣装・竹刷 土器作り	168 168 168 1388
		5年	⑧ 6月8日(金) ⑨ 11月29日(金)	総合的な学習(発表)	20 142
7	松山市立立岩小学校	4~6年	⑩ 5月21日(火) ⑪ 5月28日(火)	石匂玉作り	15 15 30
8	愛媛県立北条高校	2年	5月30日(木)	講義	20 20
9	松山市立小野中学校	2年	6月18日(火)	校区の道路と堺佐道古墳紹介	148 148
10	松山市立生石小学校	6年	⑪ 5月23日(木) ⑫ 6月11日(火) ⑬ 6月13日(木) ⑭ 6月20日(木) ⑮ 7月17日(木)	講義・古代衣装・土器 学習相談 学習相談 古代衣装 総合的な学習(振り返り学習)	164 164 164 164 34 690
11	小野公民館	—	⑯ 5月26日(火) ⑰ 9月12日(木)	地区の文化めぐり 講義・古代衣装	46 25 71
12	カルスボカレッジ(コミセン)	—	⑱ 6月19日(木) ⑲ 12月26日(木)	講義	124 87 211
13	東雲公民館	—	⑳ 7月23日(火)	石匂玉作り	45 45
14	たちばな児童クラブ	—	㉑ 8月21日(木)	石匂玉作り・銅鏡作り(合金)	40 40

普及啓発事業

教育普及及び活動一覧（出前考古学教室）

(2)

No.	学校名・団体名	学年	日 時	内 容	参加者数(人)
15	東雲幼稚クラブ	—	8月22日(木)	ふんどう君ベンダント作り	33 33
16	素麿ひわくわークスチール	—	8月23日(金)	鋼鉄作り(合金)	51 51
17	松山市立石井川小学校PTA	—	9月17日(火)	石匂玉作り 石井東小出土品展示	70 70
18	松山市立東中学校	—	11月1日(金)	石匂玉作り(文化祭)	22 22
19	松山市立椿中学校	—	11月2日(土)	石匂玉作り・鋼鉄作り(合金)(文化祭)	28 28
20	松山市立久谷中学校	—	11月3日(日)	石匂玉作り・古代衣装(文化祭)	20 20
21	松山市立津田中学校	—	11月7日(木)	石匂玉作り	28 28
22	こども館・考古館准構事務	—	11月16日(土)	ふんどう君ベンダント作り	50 50
23	集能くらぶ(小野公民館)	—	12月1日(日)	講義	12 12
24	北条あるとき組	—	平成26年1月21日(火)	ふんきと風早講座	55 55
25	愛媛県生産性センター	—	① 2月13日(木) ② 2月23日(日)	ふんきと再発見コース: 愛媛の博物館講座 鋼鉄作り(合金)・土器・火器・ふんどう君なり絵	24 50 74
26	松山古代史セミナー(小野公民館)	—	2月16日(日)	講演	95 95
27	島崎純文化センター	—	3月9日(日)	石匂玉作り・鋼鉄作り(合金)(文化祭)	25 25
				合計 27回体72件	4361

表 9 教育普及及び活動一覧（職員研修・会議）

No.	研修・会議名	日 時	開催地	参加者数(人)
1	第1回全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会	平成25年5月16・17日(木・金)	岩手県	1
2	第34回埋蔵文化財法人連絡協議会総会	6月20・21日(木・金)	滋賀県	1
3	ミレージアム・エデュケーター研修会(前期)	9月4・5・6日(水・木・金)	東京都	1
4	第1回埋蔵文化財財团員会員講習会	9月10・11・12日(火・水・木)	岐阜県	1
5	東日本大震災に伴う埋蔵文化財発掘調査に関する手引書25年度下期執筆会議説明会	9月13日(金)	東京都	1
6	四国地区博物館協議会・日本博物館四国支部の総会	10月1・2日(火・水)	愛媛県	3
7	全国埋蔵文化財法人連絡協議会 中国・四国・九州ブロック会議	10月3・4日(木・金)	徳島県	2
8	第2回全国埋蔵文化財法人連絡協議会役員会	12月5・6日(木・金)	東京都	1
9	ミュージアム・エデュケーター研修会(後期)	平成26年2月6・7日(木・金)	東京都	1

表 10 考古館印刷物一覧（ポスター・チラシ）

No.	出版物名	発行日	対象	版型・頁	部数(枚)
1	四国地区埋蔵文化財センター高橋「統・発掘へんろー四国の中根ー」 ポスター チラシ	平成25年4月	一般	B2 1頁 A4 2頁	500 50000
2	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」前期展 「掘ったぞ!松山2013」	平成25年6月	一般	B2 1頁	600
3	「大連古代遺のご覧」	平成25年6月	一般	A4 2頁	10000
4	特別展「出土文字から探る古代の松山」 ポスター チラシ	平成25年10月	一般	B2 1頁 A4 2頁	550 50000
5	埋蔵文化財連続公開講座「松山古代史セミナー」 チラシ	平成25年11月	一般	A4 1頁	10000
6	地域展「種生の歴史」 ポスター チラシ	平成25年12月	一般	B2 1頁 A4 2頁	500 50000

表 11 出版物一覧

No.	報告書名・出版物名	発行日	対象	版型・頁	冊数
1	愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」前期展 「掘ったぞ!松山2013」解説書パンフレット	平成25年7月2日	一般	A4 4頁	2000
2	特別展「出土文字から探る古代の松山」展示解説書	10月22日	一般	A4 16頁	700
3	松山市埋蔵文化財調査令報25(平成25年度)	10月31日	一般	A4 64頁	300
4	地域展「種生の歴史」解説書パンフレット	平成26年2月1日	一般	A4 4頁	2000
5	松山市文化財調査令報書 第169集「三味嶩山古墳・船ノ谷山古墳」	3月31日	一般	A4 128頁	300
6	松山市文化財調査令報書 第169集「道後城北追跡群Ⅱ」	2月28日	一般	A4 102頁	300
7	松山市文化財調査令報書 第170集「中村松原道路Ⅱ」	3月7日	一般	A4 72頁	300
8	松山市文化財調査令報書 第171集「家住廻寺9次・13次調査」	3月7日	一般	A4 68頁	300
9	松山市文化財調査令報書 第172集「小坂7号・坪堀跡3次・4次調査」	3月7日	一般	A4 98頁	300
10	松山市文化財調査令報書 第173集「松山市内道路詳細分布調査」	3月14日	一般	A4 206頁	300
11	松山市文化財調査令報書 第174集「市ノ口道路Ⅲ-9次・10次・11次」	3月14日	一般	A4 152頁	300

普及啓発事業

表12 資料の貸出一覧

NO.	種類	貸出資料名	点数	貸出・利用目的	貸出・利用期間	貸出先
1	資料	分鏡形土製品はか	25点	常設展示室において展示するため	平成22年4月1日 ～平成27年3月31日	松山市立子規記念博物館
2	資料	福島学校境内遺跡出土器台	2点	妙見山古墳出土の伊予型特殊器台との比較 展示するため	平成23年6月21日 ～平成26年7月5日	今治市教育委員会
3	資料	松山城二之丸跡出土の金貨	1点	展示をするため	平成25年2月1日 ～平成30年3月31日	坂の上の森ミュージアム
4	資料	天王1号墳出土の鏡(複製品)	1点	授業で使用するため	平成25年4月19日 ～5月9日	松山市立福音小学校
5	資料	縄文土器	1点	授業で使用するため	4月20日 ～4月21日	松山市立羅郡小学校
6	写真	その他 古代服(毛皮)	1点	雑誌「松山百貨」お城下トリビア<5>松山 城周辺の井戸の記事に掲載するため	4月27日	松山百貨会事務局
7	その他	穴おこし道具	10点	歴史体験教室で使用	5月18日 ～5月19日	北条ふるさと館
8	資料	縄文土器はか	7点	中学校の社会「歴史」の授業で使用	6月4日 ～6月6日	愛媛県立松山高校
9	写真	遺跡・茶臼山古墳の石室はか	45点	「株生公民頃創立60周年記念誌」に掲載する ため	6月25日 ～6月26日	株生公民館
10	資料	那志町・柳原森木・加留木・久米 吉峰・松山市大字御所・大字泊上園	21点	平成25年度愛媛県生芸学習センター 共同企画展「えひめ映時代の絵画」に展示	6月4日 ～8月2日	(公財) 愛媛県埋蔵文化財センター
11	写真	合金のレプリカ鑿き等はか	2点	リビングまつや祇園店(7/11号)での掲載	7月11日 ～7月18日	えひめリビング新聞社
12	写真	図録でみる分鏡形土製品の編	1点	平成25年度金画展「株生の折り一今治平野 の分鏡形土製品」の展示用パネル	8月3日 ～10月31日	今治市教委員会
13	資料	古本資料の石羅はか	25点	調査研究のため	9月25日 ～9月29日	個人
14	写真	茶ノ口遺跡8次出土のガラス 玉はか	39点	館蔵15周年記念特別企画展「美身具の世界 ～玉文化に魅せられて～」	9月2日 ～10月31日	松山市立考古資料館
	資料	茶ノ口遺跡8次出土のガラス 玉はか	1071 点		10月4日 ～12月3日	
15	写真	安政久永官衙道跡復元状況 はか	3点	第4回古代山城サミット松山大会開催記念 企画展「解城が築かれた時代」に展示す るほか	7月1日 ～10月27日	高松市埋蔵文化財センター
	資料	安政久永官衙道跡出土遺物	10点		9月2日 ～11月1日	高松銀行松山支店
16	その他	ふんどう君(着ぐるみ)	1式	体育大会での応援	10月11日 ～10月16日	広島銀行松山支店
17	写真	松山城二之丸跡出土の金貨	1式	タウン情報まつや12月号掲載記事に使用 のため	11月8日 ～11月15日	エス・ピー・シー
18	写真	御座所推測山古墳出土品はか	38点	「株生公民頃創立60周年記念誌」に掲載す るため	11月19日 ～11月20日	愛媛新聞サービスセンター
19	資料	稚内小学校構内遺跡出土品・ 展示ケース	6点	星岡地区の文化祭に展示するため	11月20日 ～11月24日	個人
20	写真	ふんどう君(着ぐるみ)	3点	朝日新聞文化面に掲載するため	12月5日 ～12月10日	朝日新聞東京本社文化くらし 報道部
21	写真 現況資料	駒谷大地ヶ田遺跡4次調査の 現況説明資料はか	1式	「文化財貸出請求手順書」2014年2月号に掲 載するため	12月17日 ～12月18日	(株)ジャパン伝信情報センター
22	資料	豊佐古墳出土遺物	17点	豊佐古墳出土品のレプリカ作成のため	11月15日 ～平成26年3月15日	(株)トリアド工房
23	その他	ふんどう君(着ぐるみ)	1式	商店街のイベントで利用するため	1月24日 ～1月27日	新宿浜商街連携
24	写真	松山城二之丸跡出土の金貨	1点	中学校用道徳教科本「あすを生きる」「進 徳の學習」の付属教材DVD-ROMに DVDデータとして収録するため	1月24日 ～1月30日	日本文教出版株式会社
25	資料	豊佐古墳出土遺物	3点	豊佐古墳出土品のレプリカ作成のため	1月29日 ～3月31日	(株)トリアド工房
26	写真	豊佐古墳石室・ハエの胸觸 殻	3点	「富中村古墳のお形式」記録集掲載のため	2月4日 ～3月31日	出雲佐久の森博物館
27	その他	久米官衙道跡群の復原図	1点	「市庁舎」に掲載するため	2月19日 ～2月20日	未広町商店連盟
28	写真	官衙施設の配置図はか	5点	桑原町・古代都市研究会30周年記念誌への 掲載のため	2月25日 ～3月31日	桑原町・古代都市研究会
29	その他	復原品の「刀・杵	3点	6年生の授業で利用するため	2月26日 ～2月28日	松山市立羅郡小学校
30	その他	土壁ハヅル	2点	埋蔵文化財センターが行うワークショップ で使用するため	2月27日 ～3月3日	高知県立埋蔵文化財センター
31	資料	豊住魔寺・大瀬遺跡出土石器	3点	「南予の弥生石器研究会」3月例会で使用す るため	3月13日 ～3月15日	個人
32	その他	穴おこし道具	5組	授業で使用するため	3月13日 ～3月14日	愛媛県立学校
33	その他	ふんどう君(着ぐるみ)	1式	国道33号松山外環状道路インター総開通セ レモニティペイントで使用するため	3月15日 ～3月16日	松山市都市整備部都市政策課
34	写真	駒谷7号墳出土の須恵器小彌 仏	2点	開拓者古墳ホームページ「よもやはまな」 に掲載のため	3月25日 ～3月28日	駒谷古墳
35	その他	ふんどう君(着ぐるみ)	1式	イベント会場内の来場者との交流のため	3月28日 ～3月31日	特定非営利活動法人eワーカ 愛媛

普及啓発事業

表 13 資料の調査一覧

No.	調査資料名	点数	調査・利用目的	調査・利用期間
1	大湖造跡出土の純文土器（報告書掲載土器）	一式	研究のため熟観・写真撮影	平成 25 年 5 月 5 日
2	古墳道路の歴はか	4 点	生涯学習資料作成のための模写・写真撮影	5 月 8 日
3	展示室内（常設展示室）ほか	16 点	研究のため写真撮影	7 月 6 日
4	久米高畠造跡出土の羅刹鬼頭器ほか	21 点	地方官衛研究のため熟観・写真撮影	7 月 25 日
5	北海本乙井造跡出土品	一式	研究のため写真撮影	8 月 24 日
6	常設展示室・ロビーに展示中の分彌形土製品	一式	リビングまつやま9月21日号で掲載（予定）するため写真撮影	9 月 4 日
7	博報四反地造跡7次調査の出土品ほか	113 点	研究のため熟観・模写・写真撮影	9 月 15 日 - 16 日
8	松山城三之丸跡7次出土の陶磁器	コシナナ 7箱	卒業論文作成のため熟観・写真撮影	9 月 19 日 - 20 日
9	東山古墳群 27 号出土の鉄剣ほか	一式	卒業論文作成のため熟観・模写・写真撮影	10 月 24 日
10	来住廻寺跡出土土器	1 点	「古代民研究」VIへの論文掲載のため	11 月 1 日
11	三島神社古墳出土の鉄剣ほか	一式	卒業論文作成のため熟観・模写・写真撮影	11 月 29 日
12	城の内3号墳出土土器	1 点	考古学の研究のため熟観・写真撮影	12 月 7 日
13	千支と考古学	1 点	「測列・要筋経済レポート」の新春特別号の表紙に使用するため写真撮影	12 月 10 日
14	東本造跡出土の青銅鏡ほか	2 点	卒業論文執筆のため熟観・模写・写真撮影	12 月 18 日
15	来住廻寺 35 次・36 次調査出土瓦塔	1 点	調査研究のため熟観・写真撮影	平成 26 年 3 月 14 日
16	城の内3号墳出土頭蓋器	1 点	研究のため熟観	3 月 19 日

表 14 広報活動一覧

No.	団体名	日 時	内 容
1	葉佐池くらぶレンゲソウ種まつり	平成 25 年 5 月 4 日（土）	ふんどう君出演・古代衣装
2	健康フェスタ in えひめ 2013	7 月 6 日（土）	ふんどう君出演
3	健康フェスタ in えひめ 2013	7 月 7 日（日）	ふんどう君出演
4	みんなの生活展 2013	10 月 19 日（土）	ふんどう君出演・土器パズル・古代衣装
5	みんなの生活展 2013	10 月 20 日（日）	ふんどう君出演・土器パズル・古代衣装
6	葉佐池くらぶレンゲソウ種まつり	10 月 20 日（日）	ふんどう君出演・古代衣装
7	野外地熱センターまつり	11 月 3 日（日）	ふんどう君出演・土器パズル・ぬり絵
8	星岡公園祭	11 月 24 日（日）	道物展示
9	市民文化フェスタ 2014	平成 26 年 3 月 1 日（土）	ふんどう君出演・ジグソーパズル・古代衣装・ぬり絵
10	市民文化フェスタ 2014	3 月 2 日（日）	ふんどう君出演・ジグソーパズル・古代衣装・ぬり絵

表 15 平成 25 年度 考古館月別入館者数調（平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月）

月	開館日数 (日)	常設展示室								特別展示室	展示室延 入場者数	入館者数			
		有料入館者				無料入館者									
		一般	高齢者	団体 各種引	前売	小計	高校生 以下	身障者 会議人	その他						
4	25	122	35	0		157	256	11	35	802	990	1,949	1,403		
5	27	170	153	27		350	803	10	30	843	1,444	2,637	1,649		
6	26	156	123	15		294	94	12	36	142	656	1,092	1,437		
7	26	121	88	143		352	170	9	14	193	804	1,349	1,317		
8	27	147	18	7		172	424	6	144	574	1,030	1,776	1,147		
9	25	176	75	11		262	63	6	13	82	600	944	790		
10	27	65	59	11		135	291	28	107	426	515	1,076	951		
11	26	16	45	0		61	119	11	312	442	437	940	880		
12	24	89	44	0		133	49	1	0	50	342	525	496		
1	24	110	12	0		122	61	4	0	65	322	509	598		
2	23	137	72	98		307	160	3	6	169	832	1,308	1,002		
3	26	178	87	0		265	908	31	52	991	1,570	2,826	1,804		
計	306	1,487	811	312	0	2,610	3,898	132	749	4,779	9,542	16,931	13,474		



写真1 「考古館・楽しかった 2012 展」



写真2 巡回展「続・発掘へんろ」



写真3 展示会「掘ったぞな松山 2013」



写真4 展示会「いにしえのえひめ 2013」



写真5 特別展「出土文字から探る古代の松山」



写真6 地域展「味生の歴史」



写真7 発掘情報展②「祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査」



写真8 「松山市考古館写真展」(松山市役所 1階ロビー)



写真9 報告会「続・発掘へんろ」



写真10 講演会「特別展」



写真11 講演会「地域展」



写真12 考古館ロビー 箏コンサート



写真13 「わかりやすい考古学講座」(10月)



写真14 「わかりやすい考古学講座」(12月)



写真15 講演会「松山古代史セミナー」(1月)



写真16 講演会「松山古代史セミナー」(2月)



写真 17 石勾玉を作ろう



写真 18 ガラス勾玉を作ろう



写真 19 銅銭作り



写真 20 銅鏡作り



写真 21 染物体験



写真 22 古代体験まつり・ふんどう君ペンダント作り



写真 23 古代体験まつり・考古館で描こう



写真 24 古代体験まつり・火おこし体験



写真 25 遺跡見学会「歴史バスツアー」



写真 26 団体来館・小学校の火おこし体験



写真 27 現地説明会・祝谷大地ヶ田遺跡 4 次調査



写真 28 出前考古学・石庖丁作り



写真 29 大達古代蓮



写真 30 古代米



写真 31 資料貸出しに伴う調査



写真 32 広報活動・考古館キャラクター「ふんどう君」

V 関係法規

1. 松山市立埋蔵文化財センター条例

平成元年9月30日
条例第43号

(設置)

第1条 本市の埋蔵文化財の保護、調査、研究等による地域文化の発展を図るために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、松山市立埋蔵文化財センター（以下「センター」という。）を設置する。

2 センターは、松山市南斎院町乙67番地6に置く。
(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。
(1) 埋蔵文化財の発掘、調査、研究等に関する事項。
(2) 出土品、資料等の保存、整理及び収藏に関する事項。
(3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、交換等に関する事項。
(4) 次条に規定する松山市考古館（以下「考古館」という。）及び松山市文化財情報館（以下「文化財情報館」という。）の管理運営に関する事項。
(5) その他教育委員会（以下「委員会」という。）が必要と認める事業
(考古館及び文化財情報館)

第3条 センターに考古館及び文化財情報館を設置する。

2 考古館は、次に掲げる事業を行う。
(1) 埋蔵文化財その他の考古資料の収集、管理及び展示に関する事項。
(2) 考古館が収藏する資料（以下この条において「考古館資料」という。）の案内、説明等に関する事項。
(3) 考古館資料に係る調査、研究等に関する事項。
(4) 考古館資料に係る講演会、研究会等の開催に関する事項。
(5) その他委員会が必要と認める事業

3 文化財情報館は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 出土文化財の調査、研究等に関する事項。
- (2) 出土品、資料等の保存、活用、整理及び収藏に関する事項。
- (3) 埋蔵文化財に係る情報の収集、公開等に関する事項。
- (4) その他委員会が必要と認める事業
(考古館観覧料)

第4条 考古館を観覧しようとする者は、別表に定める観覧料を納めなければならない。

(観覧料の減免)

第5条 委員会は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減免することができる。

(観覧料の不還付)

第6条 既納の観覧料は、還付しない。ただし、委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りではない。

(秩序維持)

第7条 委員会は、次の各号の一に該当する者に対して、入館を拒み、又は退館を命ぜることができる。

- (1) でい醉者等で、他人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある者
- (2) 施設、設備又は展示品、資料等を損傷するおそれのある者
- (3) その他委員会が管理運営上支障があると認められる者
(損害賠償)

第8条 センターの施設、設備又は展示品、資料等を毀損し、又は滅失した者は、不可抗力による場合を除き、市にその損害を賠償しなければならない。

(職員)

第9条 センターに所長その他の必要な職員を置き、考古館に館長を置く。

(指定管理者)

第10条 委員会は、センターの設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理

者（以下「指定管理者」という。）にセンターの管理を行わせることができる。

（指定管理者が行う業務の範囲）

第11条 前条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合に当該指定管理者が行う業務は、次に掲げる業務とする。

- (1) 第2条並びに第3条第2項及び第3項に規定する事業の実施に関する業務
- (2) センターの維持管理に関する業務
- (3) 前2号に掲げるもののほか、委員会が必要と認める業務

2 前項の場合における第7条の規定の適用については、同条中「委員会」とあるのは、「指定管理者」とする。

（指定管理者が行う管理の基準）

第12条 指定管理者は、この条例及びこの条例に基づく教育委員会規則の定めるところに従い、適正にセンターの管理を行わなければならない。

（委任）

第13条 この条例に定めるもののほか必要な事項は、別に規則で定める。

（過料）

第14条 証拠その他不正の行為により、観覧料の徴収を免れた者については、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額（当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。）以下の過料を科する。

付 則

この条例は、平成元年10月31日から施行する。

付 則（平成3年3月25日条例第6号）

この条例は、平成3年4月1日から施行する。

付 則（平成9年3月25日条例第7号）

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

付 則（平成14年3月20日条例第6号）

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

付 則（平成15年3月24日条例第1号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

付 則（平成17年6月30日条例第29号）

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

（平成18年2月24日教委規則第1号により、平成18年4月1日から施行する。）

別表（第4条関係）

区分	金額	
常設展	個人	100円
	団体	1人につき 80円
特別展	個人	1,000円以内で委員会の定める額
	団体	1人につき 個人に係る特別展の観覧料の8割に相当する額

備考

1 この表において「団体」とは、20人以上の集団をいう。

2 義務教育就学前の児童、小学校の児童、中学校及び高等学校の生徒並びに委員会がこれらに相当すると認めた者は、無料とする。

2. 松山市立埋蔵文化財センター条例施行規則

平成 16 年 12 月 28 日
教委規則第 41 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、松山市立埋蔵文化財センター

条例(平成元年条例第 43 号。以下「条例」という。)

の施行に關し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間及び入館時間)

第 2 条 松山市立埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の開館時間及び入館時間は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、開館時間及び入館時間を変更することができる。

区分	開館時間及び入館時間
センター (松山市考古館を除く。)	午前 8 時 30 分から午後 5 時まで
松山市考古館 (以下「考古館」という。)	午前 9 時から午後 5 時まで (入館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分まで)

(休館日)

第 3 条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に開館日若しくは閉館日を設けることができる。

区分	休館日
センター (考古館を除く。)	(1) 日曜日及び土曜日 (2) 国民の祝日に關する法律(昭和 25 年法律第 128 号。以下「法」という。)に規定する休日 (3) 12 月 29 日からの翌年 1 月 3 日まで
考古館	(1) 月曜日(法に規定する休日に当たる日を除く。) (2) 法に規定する休日の翌日(月曜日に当たる日を除く。) (3) 12 月 29 日から翌年 1 月 3 日まで

(観覧券の交付)

第 4 条 教育長は、条例第 4 条の規定により考古館の観覧料(以下「観覧料」という。)を納付した者に対し、考古館観覧券(以下「観覧券」という。)を交付する。

2 観覧券の種類及び様式は次の各号に定めるとおりとする。

(1) 常設展観覧券

ア 一般観覧券(第 1 号様式)

イ 団体観覧券(第 2 号様式)

(2) 特別展観覧券(その都度教育長が定めるものとする。)

(3) 割引観覧券(常設展又は特別展一般観覧券に割引後の額を表示したものとする。)

3 観覧券は、考古館の入口で改札を受けなければならぬ。

(観覧料の減免)

第 5 条 条例第 5 条の規定により観覧料を減免する場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 教育課程の一環として、児童生徒の引率者が観覧する場合 … 全額

(2) 身体障害者手帳又は療育手帳の交付を受けている者及びその介護人が観覧する場合 … 全額

(3) 市内に居住する 65 歳以上の者が観覧する場合 … 半額

(4) 前 3 号に掲げるもののほか教育長が特別な理由があると認めた場合 … その都度教育長が定める額
(観覧料の減免申請)

第 6 条 条例第 5 条の規定により観覧料の減免を受けようとする者は、観覧料減免申請書(第 3 号様式)を教育長に提出しなければならない。ただし、前条第 2 号若しくは第 3 号の規定に該当することを証する書類等を提示した者又は教育長が観覧料減免申請書の提出を要しないと認めた者については、この限りでない。

(観覧料の還付)

第 7 条 条例第 6 条ただし書の規定により既納の観覧料の全部又は一部を還付する場合は、次のとおりとする。

(1) 考古館を観覧しようとする者の責に帰すことができない事由により観覧できなくなったとき。

(2) 前号に掲げるもののほか教育長が特別の理由があると認めるとき。

(資料の特別利用)

第 8 条 センターが所蔵する資料(以下「センター資料」という。)を利用しようとする者は、松山市立埋蔵文化財センター資料特別利用申請書(第 4 号様式)を教育長に提出し、松山市立埋蔵文化

財センター資料特別利用許可書（第5号様式）の交付を受けなければならない。

2 センター資料の貸出期間は、30日以内とする。

ただし、教育長が相当の理由があると認めたときは、その期間を延長することができる。

3 教育長は、公益上又はセンター資料の管理上必要があると認めたときは、貸出期間中であってもセンター資料の返還を求めることができる。

（寄贈及び寄託）

第9条 センターは、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 センターに資料を寄贈又は寄託しようとする者は、資料（寄贈・寄託）申請書（第6号様式）により教育長に申請し、その許可を受けるものとする。

3 教育長は、センターに資料を寄贈又は寄託した者に対し、資料（受領・受託）書（第7号様式）を交付するものとする。

4 寄託資料の寄託期間は、1年、3年又は5年とする。

5 寄託資料は、センター資料に準じて取り扱うものとする。ただし、当該資料を他に貸し出す場合は、あらかじめ寄託者の承諾を得るものとする。

（指定管理者に関する読み替え）

第10条 条例第10条の規定により指定管理者にセンターの管理を行わせる場合において、第4条第1項及び第2項第2号並びに第8条の規定の適用については、これらの規定中「教育長」とあるのは、「指定管理者」とする。

（管理の対価）

第11条 前条に規定する場合において、指定管理者に支払われる管理の対価は、当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えてはならない。

2 前項の管理の対価が当該管理に係る事務処理のために必要な費用を超えるに至った場合には、教育長は、指定管理者に対し、その超える金額を還付させるものとする。

（委任）

第12条 この規則に定めるものほか必要な事項は、教育長が別に定める。

付 則

（施行期日）

1 この規則は、平成17年1月1日から施行する。（松山市考古館管理運営規則の廃止）

2 松山市考古館管理運営規則（平成元年教育委員会規則第12号）は、廃止する。

付 則（平成18年3月31日教委規則第10号）

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

松山市埋蔵文化財調査年報 26

平成 26 年 11 月 28 日 発行

編集

発行

松山市教育委員会

〒790-0003 愛媛県松山市三番町六丁目 6-1

TEL(089)948-6605

公益財團法人 松山市文化・スポーツ振興財團

埋蔵文化財センター

〒791-8032 愛媛県松山市南窟院町乙 67 番地 6

TEL(089)923-6363

FAX(089)925-0260

印刷

明星印刷工業株式会社

〒790-0056 愛媛県松山市土居田町 500 番地

TEL(089)971-7111

